

DS-50000 DS-60000 DS-70000

ユーザーズガイド

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac OS、OS Xは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Adobe、Adobe Reader、AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- Intel®は、Intel Corporationの登録商標です。
- 通則：その他の製品名は各社の商標または登録商標です。それらの商標について、エプソンはいかなる権利も有しません。

目次

商標	2
----------	---

マニュアルの見方	5
----------------	---

マニュアルの種類と内容	5
-------------------	---

マークの意味	5
--------------	---

マニュアル記載の前提	5
------------------	---

OS表記	6
------------	---

マニュアルのご注意	6
-----------------	---

製品のご注意	8
--------------	---

本製品の不具合に起因する付随的損害	8
-------------------------	---

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	8
---------------------------	---

本製品の使用限定	8
----------------	---

逆アセンブル、逆コンパイル等について	8
--------------------------	---

本製品の廃棄	8
--------------	---

移動時の注意	9
--------------	---

動作音について	9
---------------	---

スキャナーの基本情報	10
------------------	----

本体	10
----------	----

ボタン	12
-----------	----

ランプ	13
-----------	----

ソフトウェアの紹介	13
-----------------	----

Epson Scan 2	13
--------------------	----

Document Capture Pro / Document	
---------------------------------	--

Capture	13
---------------	----

Document Capture Pro Server	14
-----------------------------------	----

EPSON Software Updater	14
------------------------------	----

オプションと消耗品の紹介	15
--------------------	----

ネットワークインターフェイスパネルの型番	15
----------------------------	----

給紙ローラーキットの型番	16
--------------------	----

クリーニングキットの型番	16
--------------------	----

セットできる原稿とセット方法	17
----------------------	----

ADF への 原 稿 セ ャ ッ ト (DS-60000/ DS-70000)	17
---	----

対応用紙	17
------------	----

ADFへの原稿セット方法	18
--------------------	----

原稿台への原稿セット方法	19
--------------------	----

原稿台への厚紙原稿セット方法	21
----------------------	----

基本のスキャン	22
---------------	----

ボタンからのスキャン	22
------------------	----

Document Capture Proでスキャンする (Windows)	22
--	----

Document Captureでスキャンする (Mac OS)	27
---	----

Epson Scan 2でスキャンする	33
---------------------------	----

いろいろなスキャン	37
-----------------	----

ジョブ (スキャン、保存、転送) の設定	37
----------------------------	----

ジョブを作成、登録する (Windows)	37
-----------------------------	----

ジョブを作成、登録する (Mac OS)	38
----------------------------	----

操作パネルからジョブを実行できるようにす る (ボタン割り当て)	38
---	----

操作パネルにジョブを割り当てる (Windows) ..	38
------------------------------	----

操作パネルにジョブを割り当てる (Mac OS)	39
-------------------------------	----

仕分け機能 (Windowsのみ)	39
-------------------------	----

スキャンした画像を別々のフォルダーに仕分け て保存する	41
--------------------------------------	----

Office形式のファイルに保存する (Windows のみ)	46
--	----

e-文書法および電子帳簿保存法に適合したス キャン	48
------------------------------------	----

メンテナンス	50
--------------	----

スキャナーをクリーニングする	50
----------------------	----

給紙ローラーキットを交換する	52
----------------------	----

Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚 数をリセットする	56
---	----

節電の設定をする	57
スキャナーを輸送する	58
ソフトウェアやファームウェアを更新する	59

困ったときは 61

ステータスランプに表示されるトラブル	61
スキャンを開始するときのトラブル	61
ADFを使用している場合	62
Document Capture Pro (Windows) や Document Capture (Mac OS) を起動でき ない	62
Epson Scan 2を起動できない	62
給紙のトラブル	63
ADFでの原稿詰まり	63
複数枚の原稿が一度に給紙される (重送)	64
原稿が汚れる	65
スキャンに時間がかかる	65
スキャン品質のトラブル	65
スキャンの品質が良くない	65
ADFからスキャンするとき直線が現れる	65
原稿の裏面が写る	66
スキャンした文字や画像がぼやける	66
文字が正しく認識されない	67
モアレ (網目状の陰影) が現れる	67
原稿台で正しい範囲でスキャンできない	68
原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がス キャンされない	68
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	68
ソフトウェアをアンインストールまたはイン ストールする	69
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	69
ソフトウェアをインストールする	71

仕様 72

基本仕様	72
外形寸法と質量の仕様	73
電気仕様	73
スキャナー電気仕様	73
環境仕様	74
対応OS	74

規格と規制 75

電源高調波	75
-------------	----

瞬時電圧低下	75
電波障害自主規制	75
著作権	75
複製が禁止されている印刷物	75

サービスとサポートのご案内 76

エプソンサービスパック	76
お問い合わせ前の確認事項	76
保証書について	76
補修用性能部品および消耗品の保有期間	77
保守サービスの受付窓口	77
保守サービスの種類	77
アフターサポート・サービスのご案内	78

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

<http://www.epson.jp/support/>

- セットアップガイド（紙マニュアル）
スキャナーを使える状態にするまでの作業の説明、および安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。スキャナーの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ソフトウェアの画面は、Windows 10またはmacOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われているイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。また、「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」を総称して「Windows Server」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版 Service Pack 3
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版 Service Pack 2
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版 Service Pack 2

Mac OS

本書では、「macOS Mojave」「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの見方

- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2021 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

逆アセンブル、逆コンパイル等について

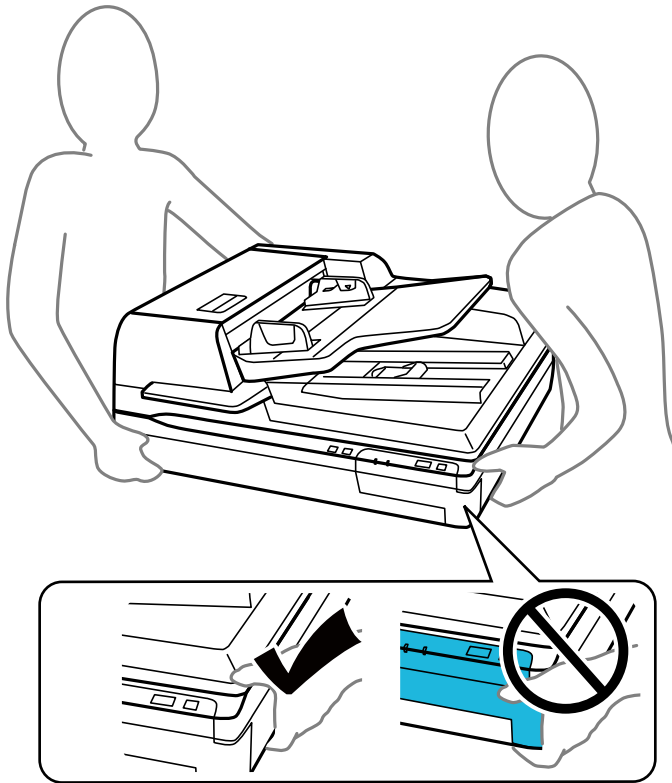
本製品に組み込まれているソフトウェアを逆アセンブル、逆コンパイルしたり、ソースコードから派生物を生成したりすることはできません。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務で使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

移動時の注意

本製品は重いので、1人で運ばないでください。
開梱や移動の際は2人以上で運んでください。



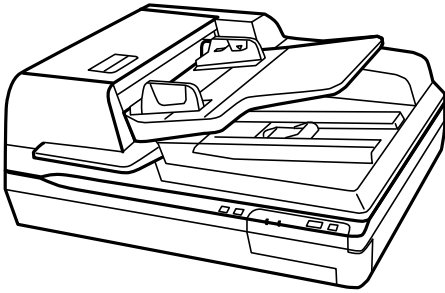
動作音について

動作音が気になる場合は、違う場所に設置することをお勧めします。

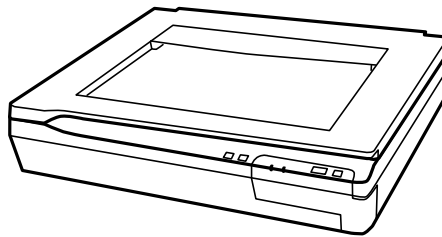
スキャナーの基本情報

本体

本ガイドでは、ADFスキャナー（左）のイラストを使用しています。

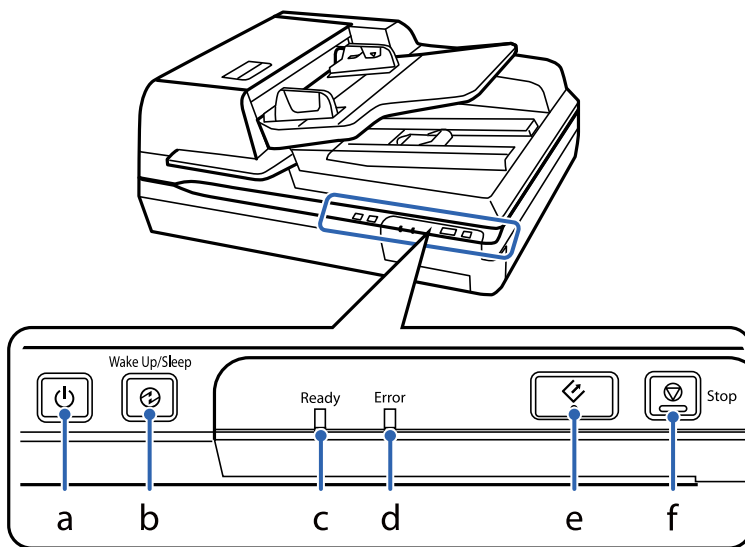


<DS-60000/DS-70000>



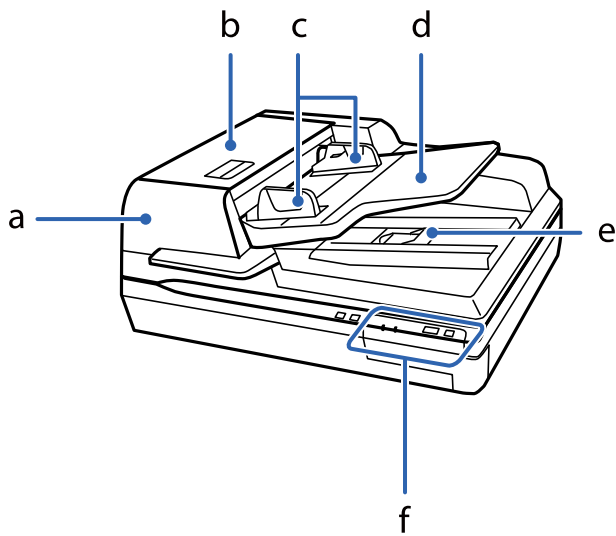
<DS-50000>

参考 本製品に付属の部品を使用してください。

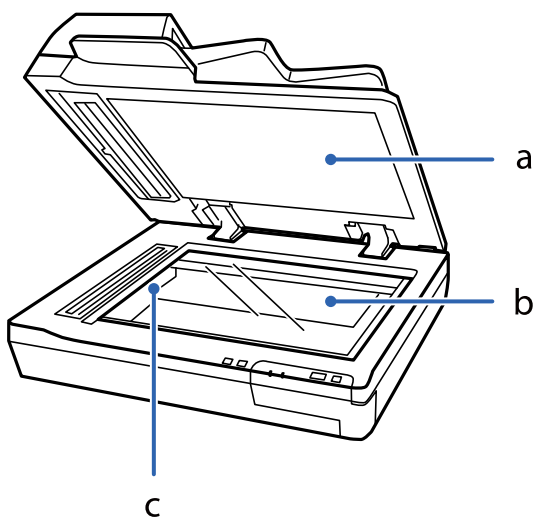


a	電源ボタン
b	Wake Up/Sleepボタン
c	レディーランプ
d	エラーランプ
e	スタートボタン
f	ストップボタン

スキャナーの基本情報

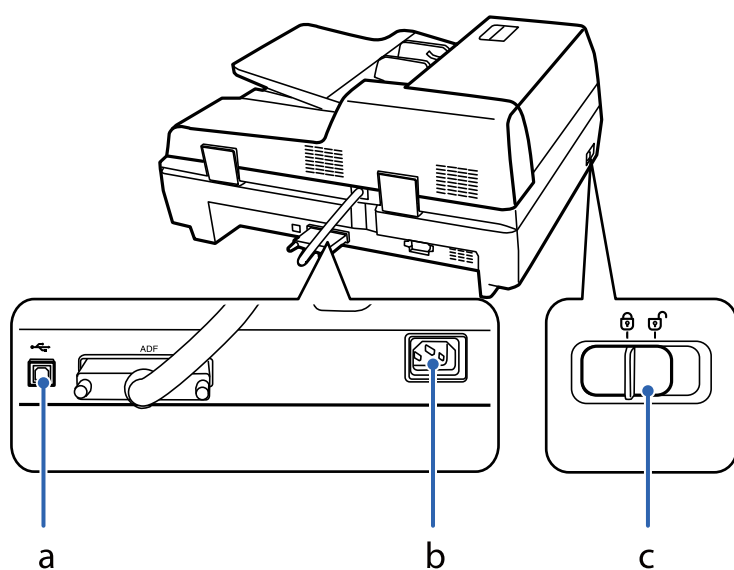


a	オートドキュメントフィーダー（ADF）
b	ADFカバー
c	原稿ガイド
d	ADF給紙トレイ
e	ADF排紙トレイ
f	操作パネル



a	原稿カバー
b	原稿台
c	キャリッジ（原稿台の中）

参考 原稿カバーにある原稿マットは取り外さないでください。



a	USBポート
b	電源コネクタ
c	輸送用ロックレバー

ボタン

スキャン操作のボタンが4つあります。
ボタンを使う前に、必ずソフトウェアをインストールしてください。

ボタン	機能
⏻ ボタン	一度押すと電源が入ります。 もう一度押すと電源が切れます。
⌚ ボタン	スリープモードに入ります。もう一度押すと待機状態になります。
🔍 ボタン	スキャンができます。
⏹ ボタン	スキャンを中止します。

Document Capture Pro (Windows のみ)、Document Capture (Mac OSのみ) を使用してボタンのカスタマイズができます。

関連情報

- ➡ [「操作パネルにジョブを割り当てる \(Windows\)」 38ページ](#)
- ➡ [「操作パネルにジョブを割り当てる \(Mac OS\)」 39ページ](#)

ランプ

本製品の状態をステータスランプの表示で確認できます。

ランプ	表示	状態
Ready	点灯	スキャンする準備ができています。
	点滅	初期化中またはスキャン中です。
Ready、Error	点滅	ファームウェアの更新中です。
Error	点灯	エラーが発生しています。
	点滅	ファームウェアリカバリーモードです。
Ⓜ	点灯	スリープモード中です。Ⓜ ボタンを押して、スリープモードを解除してください。
(すべて)	消灯	電源が入っていません。

関連情報

➡ [「ステータスランプに表示されるトラブル」 61ページ](#)

ソフトウェアの紹介

対応ソフトウェアを紹介します。最新のソフトウェアは、エプソンのウェブサイトからインストールできます。

Epson Scan 2

Epson Scan 2（エプソン スキャン 2）は、スキャナーを制御するドライバーで、多様なスキャン設定ができます。単独で起動することも、TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。詳しい使い方は、Epson Scan 2のヘルプをご覧ください。

Document Capture Pro / Document Capture

Document Capture Pro（ドキュメント キャプチャー プロ）は、書類や帳票などの原稿を目的に合わせて簡単に効率よく電子化できるソフトウェアです。

スキャンした画像を指定フォルダーに保存したり、メールに添付して送ったり、プリンターと連動してコピー機のように使ったりすることができます。また、原稿をバーコードなどの仕切り情報ごとに仕分けてファイルを作成するなどの自動処理機能も充実しています。大量の文書の読み取りや、ネットワークでの利用など、紙文書の電子化業務をより効率化できます。

ソフトウェアの名称は、Windows用は「Document Capture Pro」、Mac OS用は「Document Capture」、Windows Server用は「Document Capture Pro Server」です。

詳しい使い方は、Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) のヘルプをご覧ください。

 Document Capture ProはWindows Vista/Windows XPには対応していません。

ジョブ：

[1. スキャン] - [2. 保存] - [3. 転送] の一連の動作を登録したものを「ジョブ」と呼びます。
事前に、よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。ジョブをスキャナーの操作パネルに割り当てれば、スキャナーの操作パネルからジョブを実行することもできます（ボタン割り当て）。

仕分け：

原稿のバーコード情報を利用、または白紙ページやバーコードが印刷された仕切り紙を原稿の間に挟むだけで、面倒な仕分けや整理の作業を自動で処理できます。
スキャンした複数枚の原稿を、仕切り情報や指定したページごとに区切って複数のファイルに分割したり、分割したファイルごとに指定のフォルダーに保存したりすることができます。

Document Capture Pro Server

Document Capture Pro Server (ドキュメント キャプチャー プロ サーバー) は、ネットワーク上にある最大100台のスキャナーをサーバー経由で集中管理できる、Windows Server用のソフトウェアです。
ウェブブラウザを使って、スキャナーを登録して監視したり、ジョブ（[1. スキャン] - [2. 保存] - [3. 転送]）を登録して、スキャナーごとに割り当てたりすることができます。Document Capture Pro Serverで管理されているスキャナーは、ジョブを選択するだけで簡単にスキャンできるようになります。
詳しくは、エプソンの問い合わせ窓口にお問い合わせください。

 このソフトウェアを使用するには、オプションのネットワークインターフェイスユニットが必要です。

EPSON Software Updater

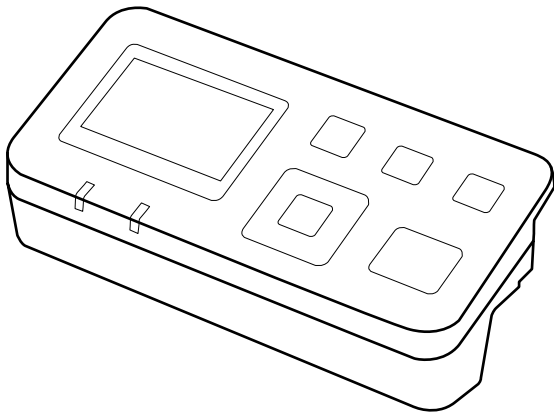
EPSON Software Updater (エプソン ソフトウェア アップデーター) は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。
スキャナーのマニュアルも更新できます。

 Windows Server OSは非対応です。

オプションと消耗品の紹介

ネットワークインターフェイスパネルの型番

Document Capture Pro (Windowsのみ) と連動して、ネットワーク経由のスキャンができます。保存や仕分け処理、転送など、スキャン後の一連の設定をジョブとして事前に登録しておけば、パネルでジョブを選ぶだけで簡単にスキャンでき、作業の軽減と効率化が図れます。使い方はオプションのマニュアルをご覧ください。



品名	型番	仕様
ネットワークインターフェイスパネル *	DSPNNW1	1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-T、IPv6、IEEE802.3azに対応

* 装着時は、スキャナー本体とコンピューターをUSB接続で使用することはできません。

ネットワークインターフェイスパネルのインストール

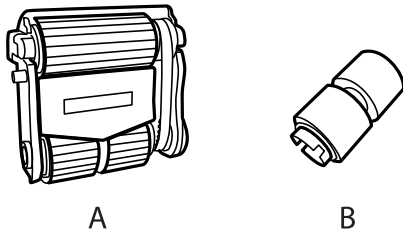
Epson Scan 2とオプションのネットワークインターフェイスパネルを一緒に使うと、ネットワーク環境下にあるスキャナーのすべての機能を直接操作できます。

ネットワークインターフェイスパネルのユーザズガイドは、下記のWebサイトからダウンロードできます。

<http://support.epson.net/netscan/>

給紙ローラーキットの型番

スキャン枚数が耐用枚数を超えたときに交換する部品（給紙ローラーと分離ローラー）です。現在のスキャン枚数は、Epson Scan 2ユーティリティで確認できます。



A：給紙ローラー、B：分離ローラー

品名	型番 ^{*1}	耐用枚数
給紙ローラーキット	DSA3RKIT1	100,000 ^{*2}

*1 指定の型番以外の部品は使用できません。

*2 弊社の試験原稿用紙を連続してスキャンした場合の数値であり、交換周期の目安です。紙粉の多く出る用紙や表面がざらざらした用紙では耐用枚数が少なくなるなど、お使いの用紙の種類によって交換周期は異なります。

関連情報

➡ [「給紙ローラーキットを交換する」52ページ](#)

クリーニングキットの型番

ADFの内部をクリーニングするときに使用します。クリーナーとクリーニングクロスのセットです。

品名	型番
クリーニングキット	DSCLKIT1

セットできる原稿とセット方法

ADFへの原稿セット（DS-60000/DS-70000）

ADFに原稿をセットすると、複数枚のスキャンがすばやくできます。

対応用紙

本製品にセットできる用紙は以下の通りです。

用紙サイズ	寸法
A3	297×420 mm
B4	257×364 mm
A4	210×297 mm
レター	215.9×279.4 mm
リーガル	215.9×355.6 mm
B5	182×257 mm
A5	148.5×210 mm
B6	128×182 mm
A6（縦）	105×148.5 mm

サイズ	幅：68 ～ 297 mm 長さ：120 ～ 2,540 mm
重さ	紙厚（全サイズ）35～128 g/m ² A6より小さいサイズ60～190g/m ²
用紙種類	普通紙、上質紙、リサイクル紙

参考 セットできる原稿であっても、紙の特性や品質などによっては給紙できないことがあります。また、スキャン品質に影響を及ぼすこともあります。

以下の原稿はセットできません。

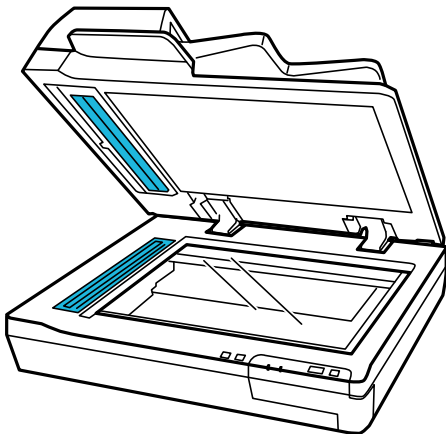
- 写真
- インクが乾いていない原稿
- 破れ、しわや反り（カール）がある原稿
- ホチキスやクリップなどが付いた原稿（給紙装置が故障することがあります）
- 折れている、または複数の用紙が貼り合わされている原稿

- 穴の空いた原稿
- 綴じのある原稿（製本物）
- 裏カーボンのある原稿
- 紙以外の原稿（例: クリアファイルなど）
- 透明な原稿
- 光沢紙

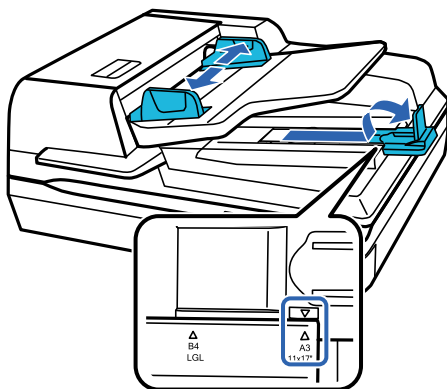
ADFへの原稿セット方法

！重要

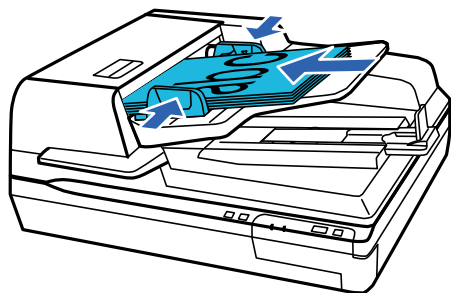
- 写真や、貴重な原稿はADFにセットしないでください。原稿にしわがでたり、原稿が破損したりすることがあります。原稿台を使ってスキャンしてください。
- 原稿台から原稿を取り除いてください。ADFに原稿をセットする前に、ガラス面のホコリを除去してください。



1. ADF給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。



2. スキャンする面を上に向け、原稿の上端を給紙口に向けてセットします。突き当たるまで挿入してください。エッジガイドを原稿に合わせます。



！重要

- 用紙はエッジガイドの ▼ マークを越えてセットしないでください。
- 複数枚セットするときは、原稿をよくさばいて紙粉を落とし、用紙端を整えてください。
- スキャン中は、原稿を追加しないでください。

関連情報

- ➡ [「ボタンからのスキャン」 22ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする \(Windows\) 」 22ページ](#)
- ➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」 33ページ](#)

原稿台への原稿セット方法

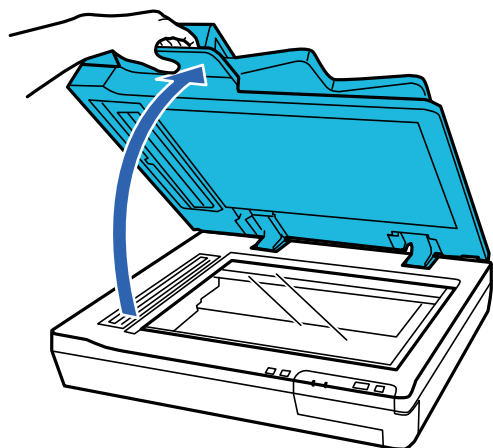
！重要

原稿台に重いものを乗せたり、ガラス面に強い力をかけたりしないでください。

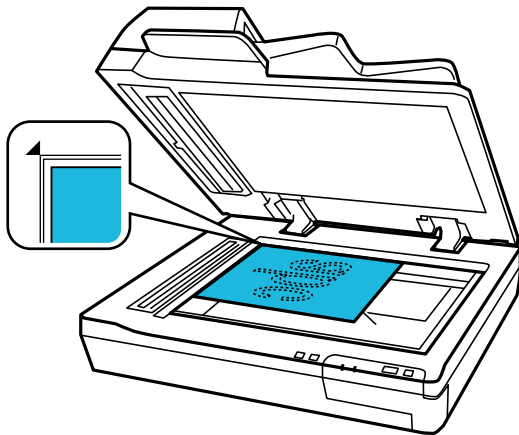
参考

本ガイドでは、ADFスキャナーのイラストを使用しています。

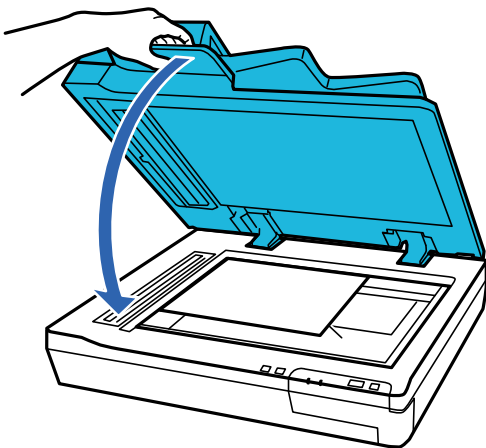
1. 原稿カバーを開けます。



2. スキャンする面を下に向け、原稿をセットします。原稿の上端を左側に向け、矢印マークに合わせてください。



3. 原稿を動かさないように、原稿カバーをゆっくり閉じます。



！重要 ADFの開閉には、ハンドルを使ってください。

- 参考**
- 写真を原稿台に長時間放置しないでください。ガラス面に貼り付くことがあります。
 - 原稿台はいつもきれいにしておいてください。
 - セットできる原稿の厚さは、15 mm以下です。

関連情報

- ➡ [「ボタンからのスキャン」 22ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする \(Windows\) 」 22ページ](#)
- ➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」 33ページ](#)

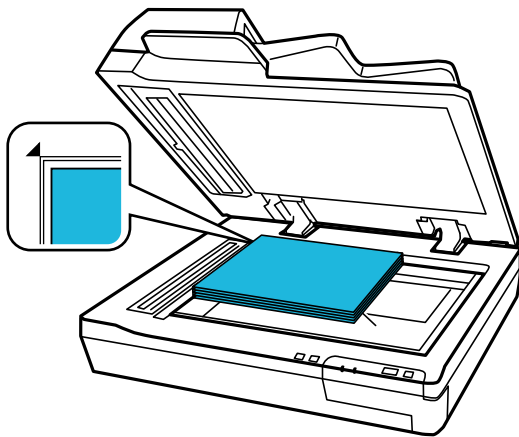
原稿台への厚紙原稿セット方法

！重要 原稿台に重いものを乗せたり、ガラス面に強い力をかけたりしないでください。

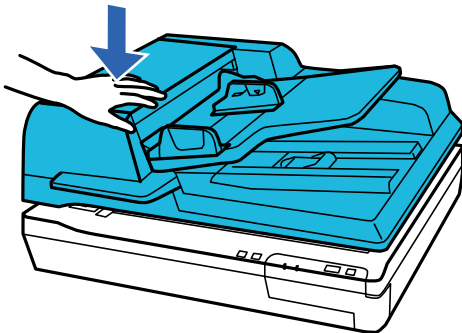
参考 本ガイドでは、ADFスキャナーのイラストを使用しています。

厚みのある原稿は、以下の手順で原稿台にセットしてください。

1. スキャンする面を下に向け、原稿をセットします。原稿の上端を左側に向け、矢印マークに合わせてください。



2. 原稿が浮かないように押さえながらスキャンします。



- 参考**
- 原稿カバーを使わずにスキャンするときは、原稿をゆっくり押して、平らにしてください。
 - 原稿が厚過ぎたり、紙端がカールしているときは、用紙で紙端を覆って光が漏れないようにスキャンしてください。
 - セットできる原稿の厚さは、15 mm以下です。

関連情報

- ➡ [「ボタンからのスキャン」 22ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」 22ページ](#)
- ➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」 33ページ](#)

基本のスキャン

ボタンからのスキャン

1. 原稿をセットします。

2.  ボタンを押します。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

- ➔ [「セットできる原稿とセット方法」17ページ](#)
- ➔ [「操作パネルにジョブを割り当てる（Windows）」38ページ](#)
- ➔ [「操作パネルにジョブを割り当てる（Mac OS）」39ページ](#)

Document Capture Proでスキャンする（Windows）

このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりできるソフトウェアです。スキャンする原稿上のバーコードやテキストなどを認識して仕分け、別ファイルとして保存することもできます。また、スキャン処理の設定をジョブとして登録して使うことができます。詳しくはDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

 **参考** Document Capture ProはWindows Vista、Windows XP、Windows Serverには対応していません。

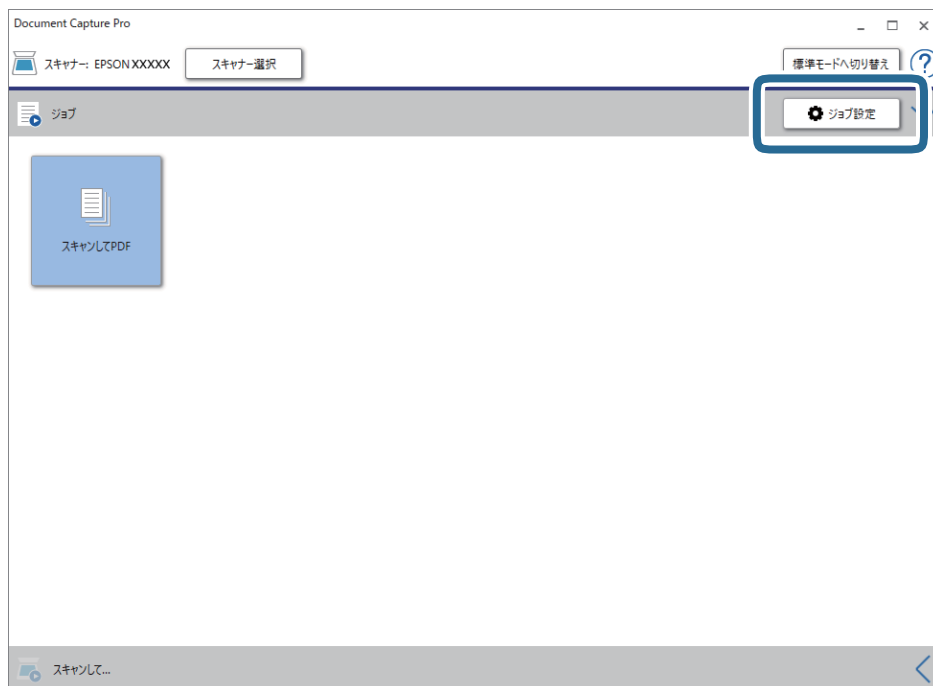
1. Document Capture Proを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

 **参考** スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

基本のスキャン

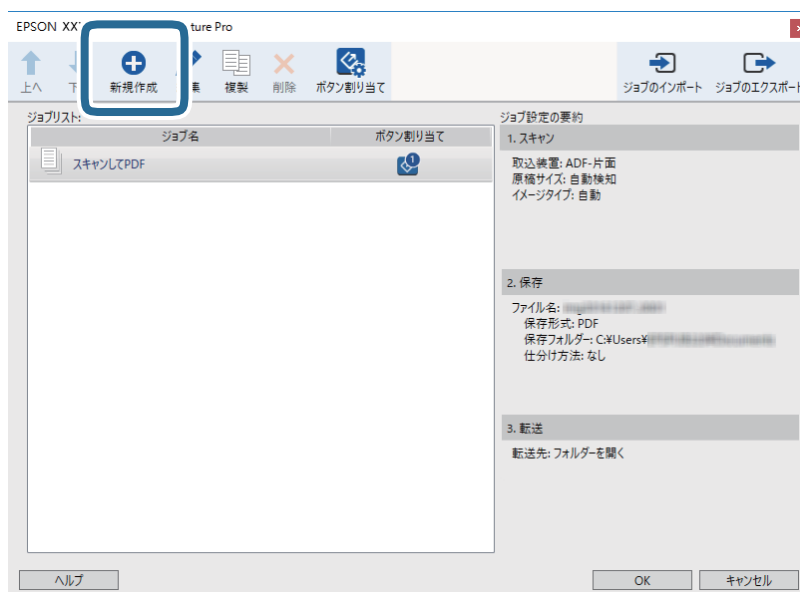
2. [ジョブ設定] をクリックします。



ジョブリストが表示されます。

参考 スキャンした画像をPDF形式で保存するジョブが、あらかじめ用意されています。このジョブを使うときは、この手順を飛ばして手順10に進みます。

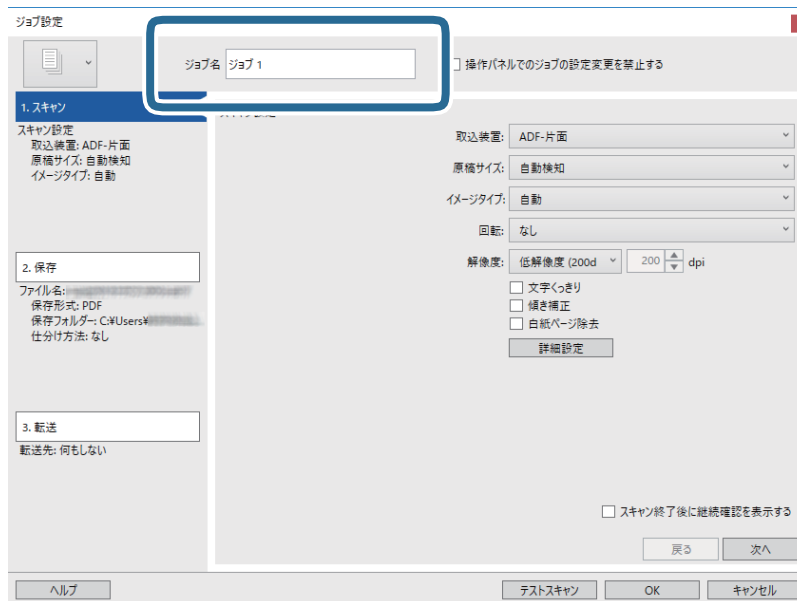
3. [新規作成] をクリックします。



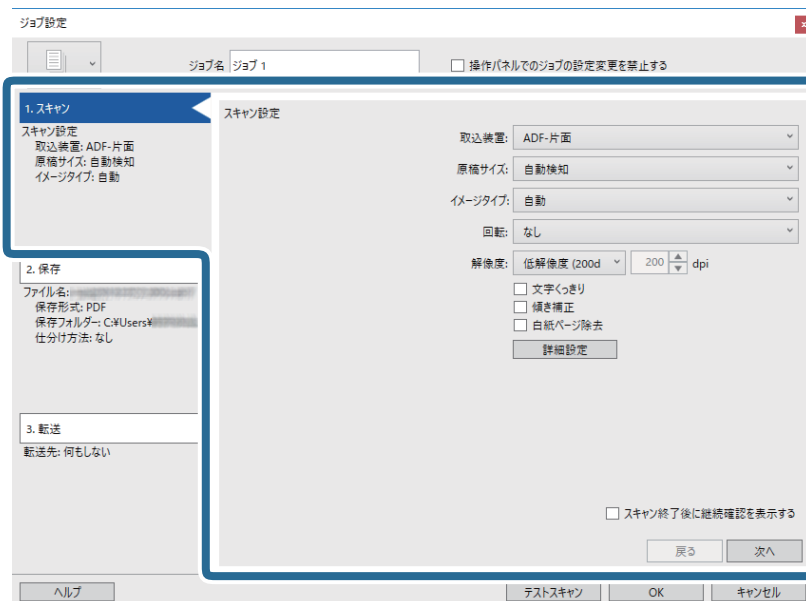
[ジョブ設定] 画面が表示されます。

基本のスキャン

4. [ジョブ名] を設定します。



5. [1. スキャン] タブでスキャン設定をします。



- [取込装置] : 原稿をセットした装置を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、両面スキャンを選択します。
- [原稿サイズ] : セットした原稿のサイズを選択します。
- [イメージタイプ] : スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- [回転] : スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
- [解像度] : 解像度を設定します。

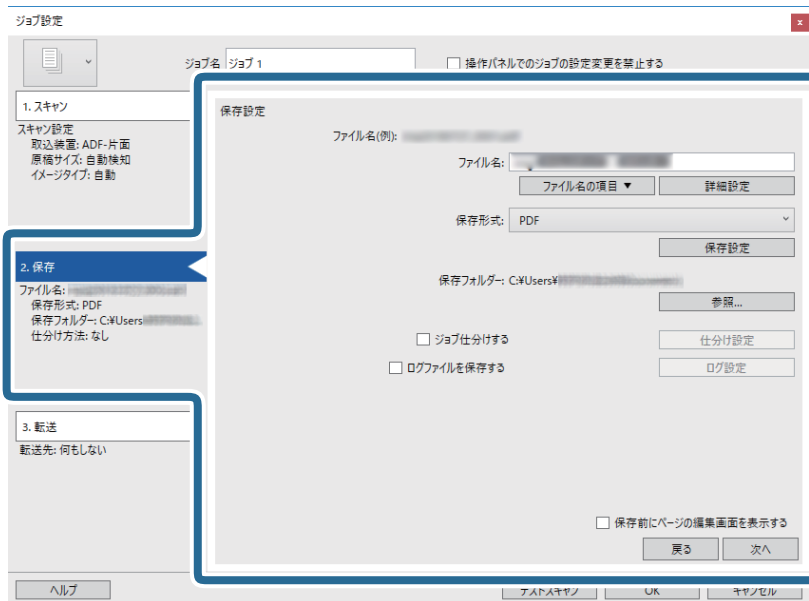
基本のスキャン

参考

以下の画像調整ができます。

- ・ [文字くっきり] : ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
- ・ [傾き補正] : 原稿の傾きを補正してスキャンします。
- ・ [白紙ページ除去] : 原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。
- ・ [詳細設定] ボタン: Epson Scan 2の機能を使用して画像を調整します。

6. [2. 保存] をクリックして、保存設定をします。

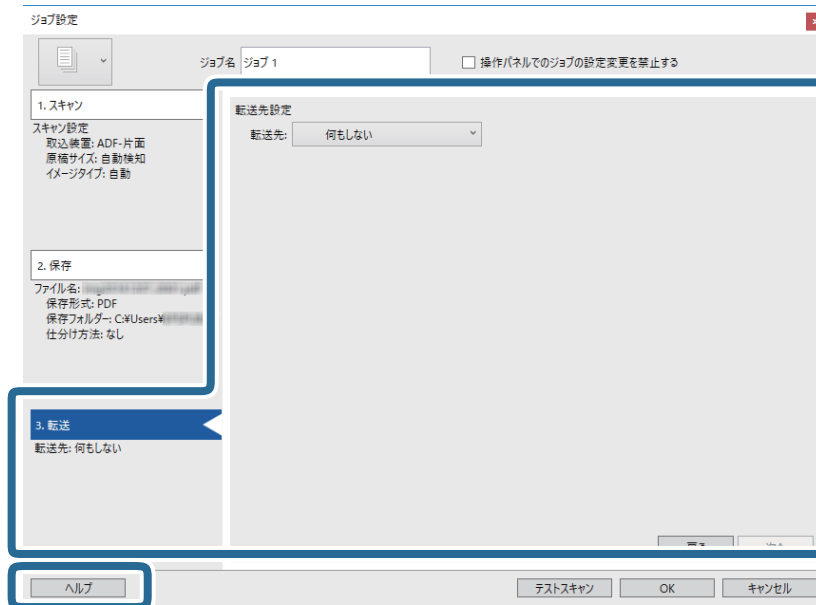


- ・ [ファイル名] : スキャンした画像を保存するときの名前を設定します。[詳細設定] をクリックすると、ファイル名を構成する項目の設定を変更できます。[ファイル名の項目] をクリックすると、項目を追加できます。
- ・ [保存形式] : スキャンした画像の保存形式を選択します。詳細な設定をするときは、[保存設定] をクリックします。
- ・ [参照...] : スキャンした画像の保存場所を選択します。
- ・ [ジョブ仕分けする] : 仕分け設定をします。

基本のスキャン

7. [3. 転送] をクリックして、[転送先] を選択します。

転送先に応じた設定項目が表示されます。必要な設定をします。各項目の詳細は、[ヘルプ] をクリックして説明をご覧ください。



参考

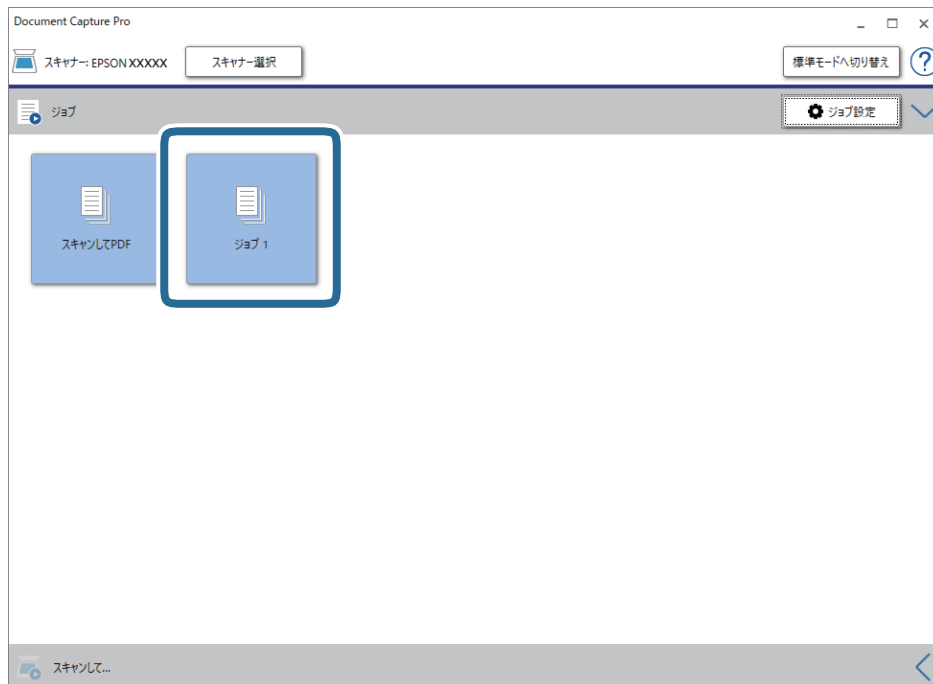
- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のウェブサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

8. [OK] をクリックして、[ジョブ設定] 画面を閉じます。

9. [OK] をクリックして、ジョブリスト画面を閉じます。

10. 原稿をセットします。

11. ジョブのアイコンをクリックします。



選択したジョブが実行されます。

12. この後は画面の指示に従って操作してください。

ジョブの設定に従ってスキャンした画像が保存されます。



ジョブを使用しなくても、原稿をスキャンして転送できます。[スキャンして...] バーの  をクリックして、スキャンした画像の転送先をクリックします。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Pro / Document Capture」13ページ](#)
- ➡ [「セットできる原稿とセット方法」17ページ](#)

Document Captureでスキャンする (Mac OS)

このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりすることができます。また、スキャン処理の設定をジョブとして登録して使うことができます。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

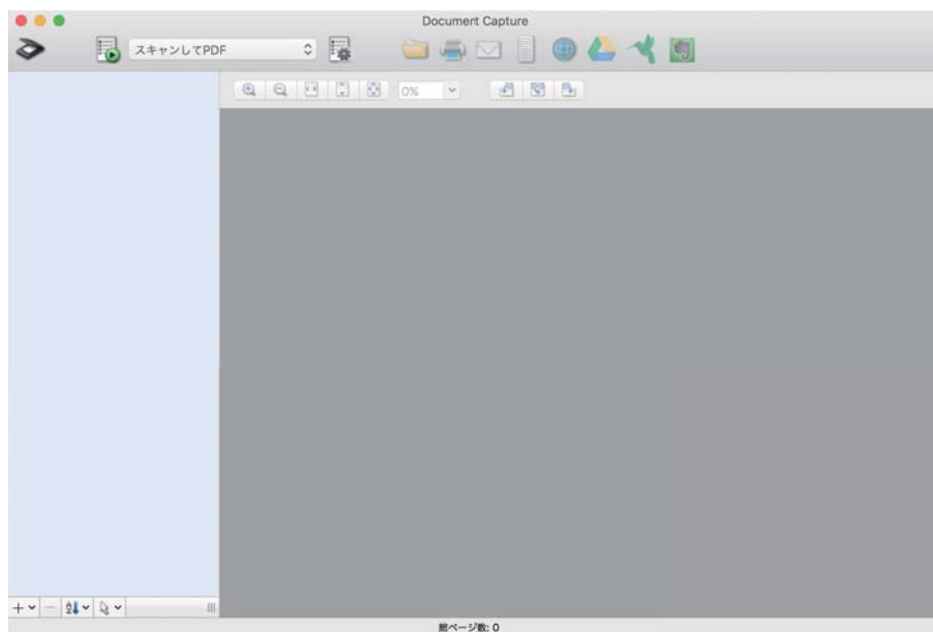


ファストユーザスイッチ機能には対応していません。

基本のスキャン

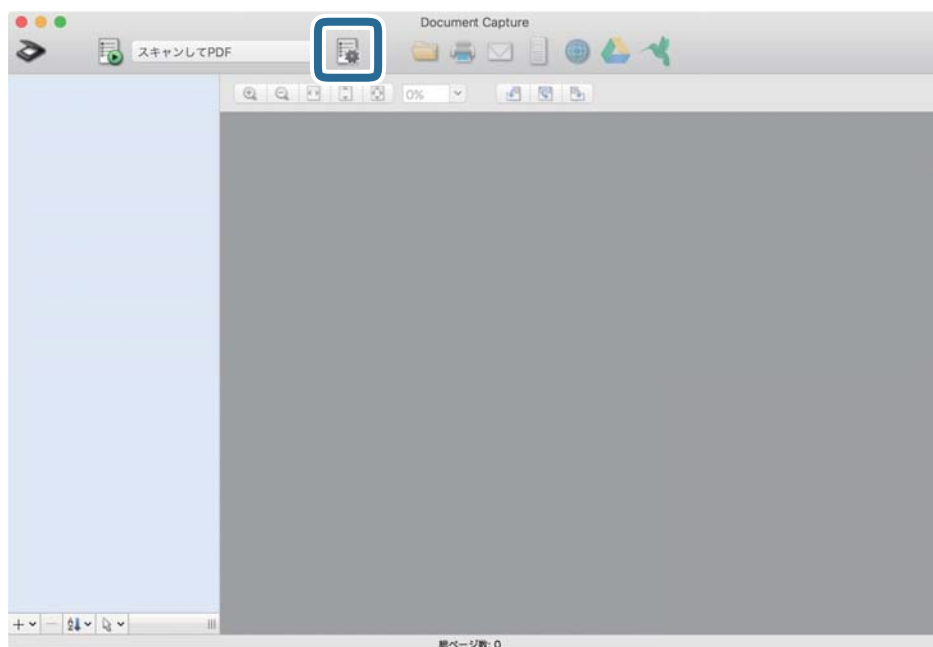
1. Document Captureを起動します。

[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。



参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

2. をクリックします。

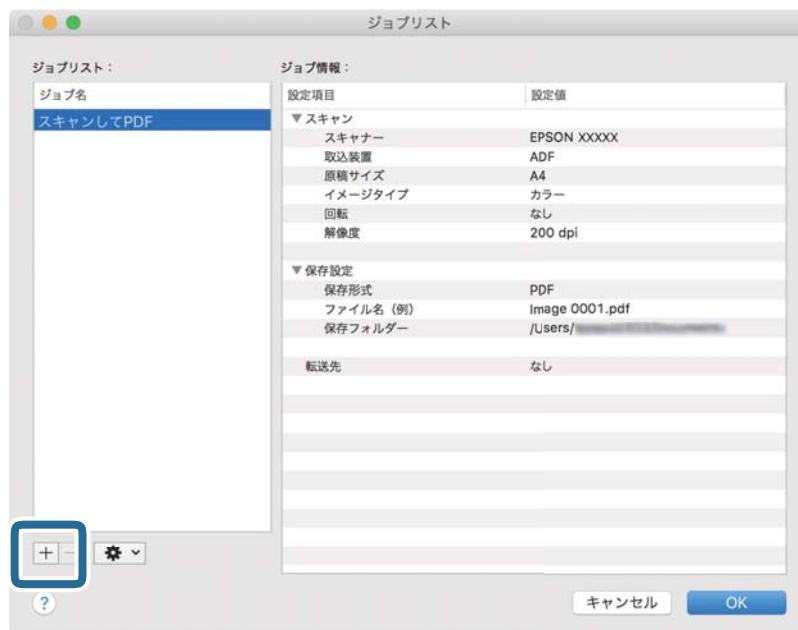


[ジョブリスト] 画面が表示されます。

参考 スキャンした画像をPDF形式で保存するジョブが、あらかじめ用意されています。このジョブを使うときは、この手順を飛ばして手順10に進みます。

基本のスキャン

3. +アイコンをクリックします。



ジョブ設定の画面が表示されます。

4. [ジョブ名] を設定します。



5. [スキャン] タブでスキャン設定をします。



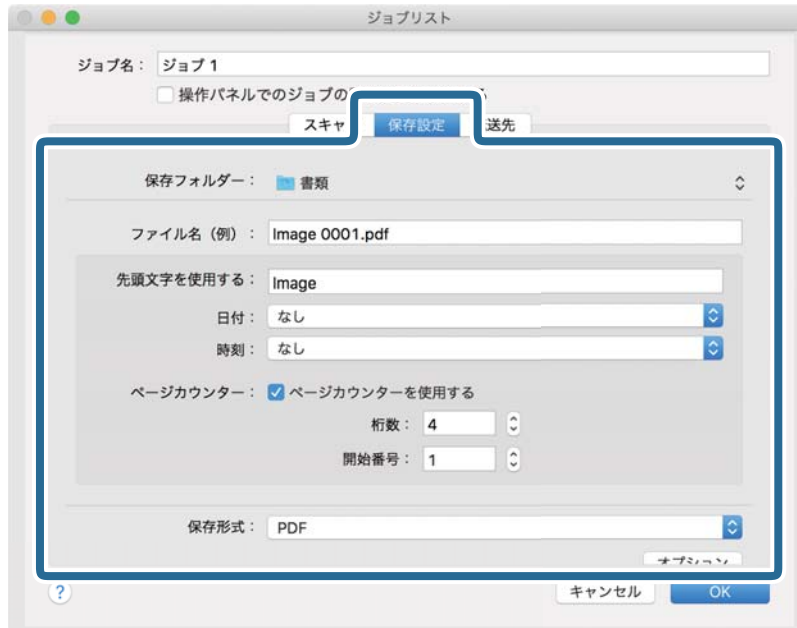
- [取得装置] : 原稿をセットした装置を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、両面スキャンを選択します。
- [原稿サイズ] : セットした原稿のサイズを選択します。
- [イメージタイプ] : スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- [回転] : スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
- [解像度] : 解像度を設定します。

参考

以下の画像調整ができます。

- [文字くっきり] : ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
- [傾き補正] : 原稿の傾きを補正してスキャンします。
- [白紙ページ除去] : 原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。

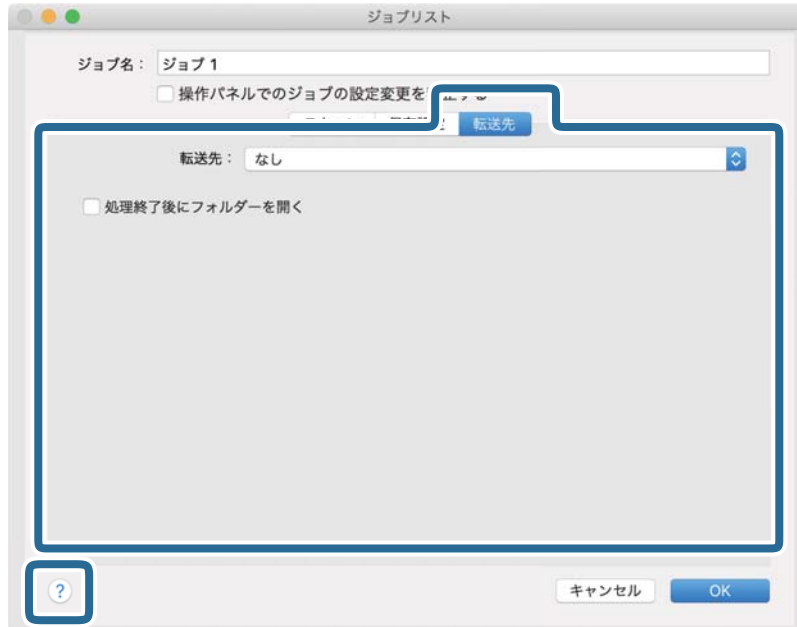
6. 「保存設定」をクリックして、保存設定をします。



- 「保存フォルダー」：スキャンした画像の保存場所を選択します。
- 「ファイル名(例)」：現在の設定での、ファイル名の例が表示されます。
- 「先頭文字を使用する」：ファイル名の先頭部分の文字を設定します。
- 「日付」：ファイル名に日付を追加します。
- 「時刻」：ファイル名に時間を追加します。
- 「ページカウンター」：ファイル名にページ数を追加します。
- 「保存形式」：スキャンした画像の保存形式を選択します。詳細な設定をするときは、「オプション」をクリックします。

7. 「転送先」をクリックして、「転送先」を選択します。

転送先に応じた設定項目が表示されます。必要な設定をします。各項目の詳細は、?（ヘルプ）アイコンをクリックして説明をご覧ください。



参考

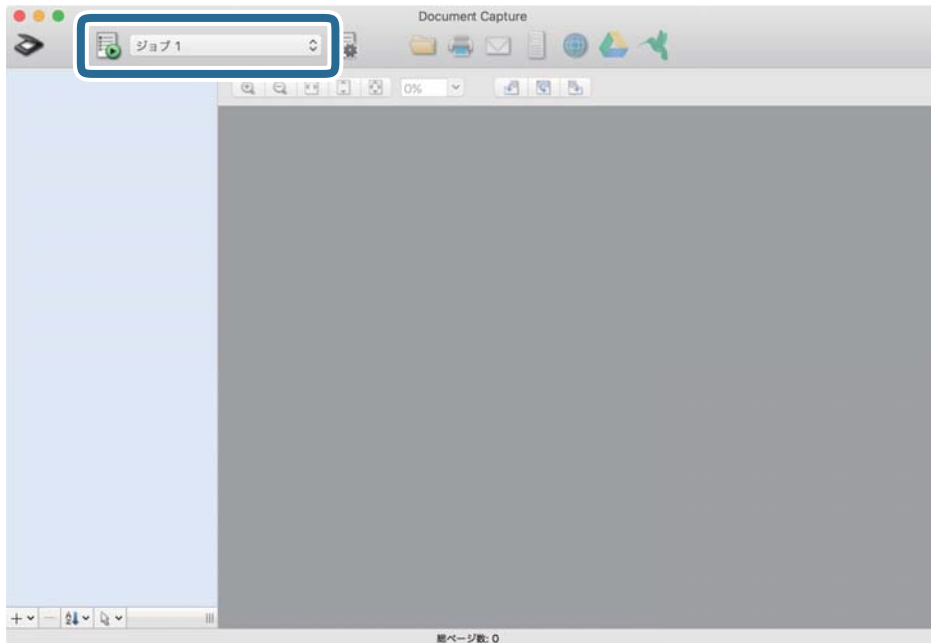
- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のウェブサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

8. 「OK」をクリックして、ジョブの設定画面を閉じます。

9. 「OK」をクリックして、「ジョブリスト」画面を閉じます。

10. 原稿をセットします。

11. リストからジョブを選択して、 アイコンをクリックします。



選択したジョブが実行されます。

12. 画面の指示に従って操作します。

ジョブの設定に従ってスキャンした画像が保存されます。



ジョブを使用しなくても、原稿をスキャンして転送できます。 をクリックしスキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。次に、スキャンした画像の転送先アイコンをクリックします。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Pro / Document Capture」 13ページ](#)
- ➡ [「セットできる原稿とセット方法」 17ページ](#)

Epson Scan 2でスキャンする

書類に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

1. 原稿をセットします。



複数枚の原稿をスキャンするときは、全ての原稿をADFにセットしてください。

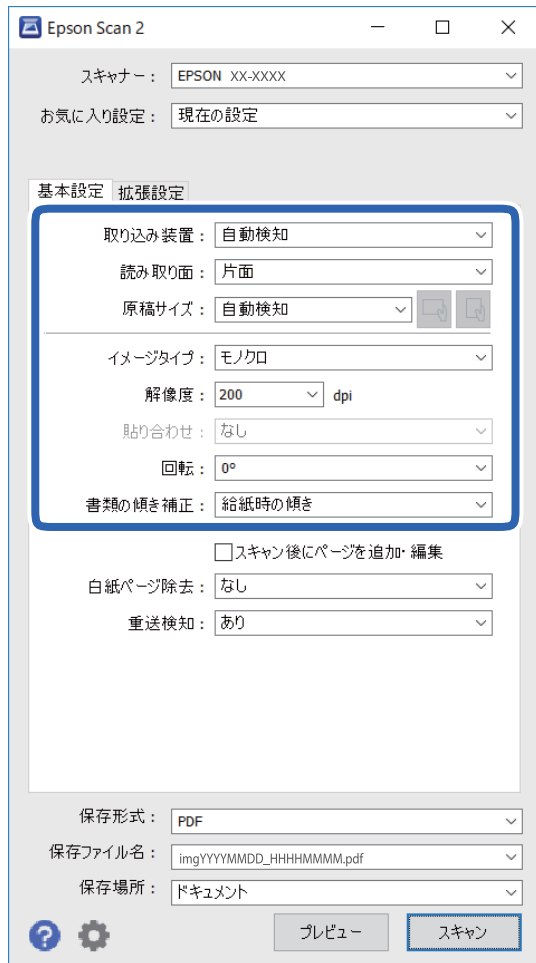
2. Epson Scan 2を起動します。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。

基本のスキャン

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

3. [基本設定] タブで以下の設定をします。



- [取り込み装置] : 原稿をセットした装置を選択します。
- [読み取り面] : ADFからスキャンする場合に、スキャンする原稿の面を選択します。
- [原稿サイズ] : セットした原稿のサイズを選択します。
-  (原稿のセット方向) ボタン: 原稿のセット方向を選択します。原稿のサイズによっては自動的に選択され、変更できません。
- [イメージタイプ] : スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- [解像度] : 解像度を設定します。

基本のスキャン

参考

〔基本設定〕タブでは以下の設定もできます。

- 〔貼り合わせ〕：両面スキャンをするときに、表面と裏面の画像を貼り合わせます。
- 〔回転〕：原稿を時計回りに回転させてスキャンします。
- 〔書類の傾き補正〕：原稿の傾きを補正してスキャンします。
- 〔スキャン後にページを追加・編集〕：一度スキャンした後に別の原稿を追加してスキャンしたり、スキャンしたページを編集（回転・移動・削除）したりします。
- 〔白紙ページ除去〕：原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。
- 〔重送検知〕：複数枚の原稿が同時に給紙されたときに重送エラーを表示します。

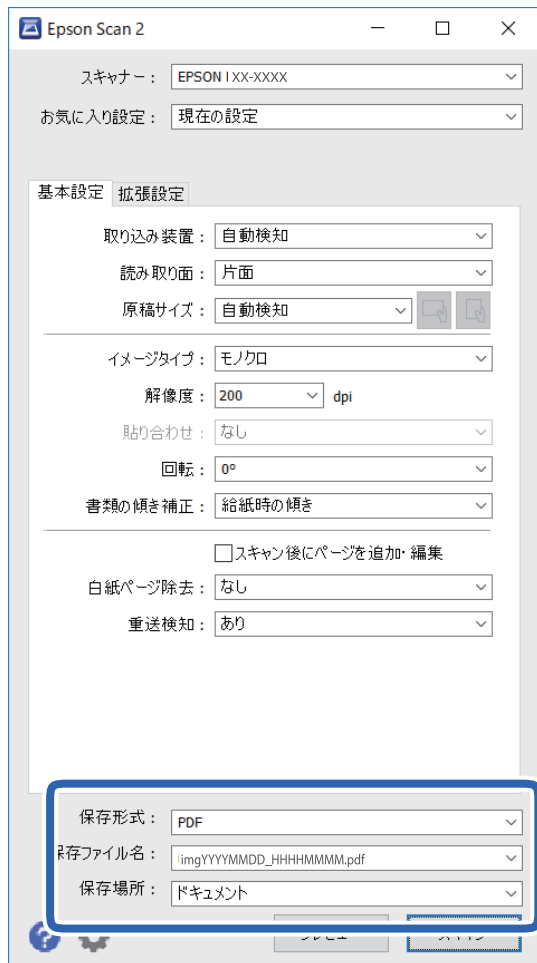
4. 必要に応じて、その他のスキャン設定をします。

- 〔プレビュー〕ボタンをクリックすると画像をプレビューできます。プレビュー画面が開き、プレビュー画像が表示されます。
ADFでプレビューしたときは、ADFから原稿が排紙されます。原稿をセットし直してください。
- 〔拡張設定〕タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
 - 〔背景除去〕：原稿の背景を除去します。
 - 〔文字くっきり〕：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
 - 〔画像はっきり〕：画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。
 - 〔色強調〕：スキャンした画像から指定の色を消去して、グレーまたはモノクロで保存します。
 - 〔しきい値〕：モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。
 - 〔アンシャープマスク〕：画像の輪郭部分を強調してシャープにします。
 - 〔モアレ除去〕：雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
 - 〔フチ消し〕：スキャンした画像のフチに写った影を除去します。
 - 〔ダブルイメージ出力〕（Windowsのみ）：1回のスキャンで、出力設定の異なる2つの画像を同時に保存します。

参考

他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

5. ファイルの保存設定をします。



- [保存形式] : スキャンした画像の保存形式を選択します。
BITMAPとPNG以外は、詳細な設定ができます。保存形式を選択した後に、リストから[詳細設定]を選択してください。
- [保存ファイル名] : 表示されているファイル名を確認します。
[設定]を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。
- [保存場所] : スキャンした画像の保存場所を選択します。
[その他]を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

6. [スキャン] をクリックします。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

➡ [「セットできる原稿とセット方法」17ページ](#)

いろいろなスキャン

ジョブ（スキャン、保存、転送）の設定

「1. スキャン」 - 「2. 保存」 - 「3. 転送」の一連の動作を登録したものを「ジョブ」と呼びます。
事前に、Document Capture Pro（Windows）、Document Capture（Mac OS）、またはDocument Capture Pro Server（Windows Server）で、よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。

参考 Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには対応していません。

ジョブを作成、登録する（Windows）

Document Capture Proでジョブを設定する手順を説明します。詳しくはDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

1. Document Capture Proを起動します。
2. トップ画面で「ジョブ設定」をクリックします。
「ジョブリスト」が表示されます。
3. 「新規作成」をクリックします。
「ジョブ設定」画面が表示されます。
4. 「ジョブ設定」画面でジョブを作成します。
 - 「ジョブ名」：登録するジョブの名前を入力します。
 - 「1. スキャン」（「スキャン設定」）：原稿サイズや解像度など、スキャンの設定をします。
 - 「2. 保存」（「保存設定」）：保存場所や保存形式の指定、ファイル名の付け方などを設定します。連続でスキャンした文書を、白紙ページやバーコード情報などにより自動で仕分けして保存することもできます。
 - 「3. 転送」（「転送先設定」）：スキャンした画像の転送先を選択します。メールに添付して送信したり、FTPサーバーやWebサーバーに転送したりできます。
5. 「OK」をクリックして「ジョブリスト」画面に戻ります。
作成したジョブが「ジョブリスト」に登録されます。
6. 「OK」をクリックしてトップ画面に戻ります。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Pro / Document Capture」 13ページ](#)
- ➡ [「ボタンからのスキャン」 22ページ](#)

ジョブを作成、登録する (Mac OS)

Document Captureでジョブを設定する手順を説明します。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

1. Document Captureを起動します。
2. メイン画面で  アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3. +アイコンをクリックします。
[ジョブ設定] 画面が表示されます。
4. [ジョブ設定] 画面でジョブを作成します。
 - [ジョブ名] : 登録するジョブの名前を入力します。
 - [スキャン] : 原稿サイズや解像度など、スキャンの設定をします。
 - [保存設定] : 保存場所や保存形式の指定、ファイル名の付け方などを設定します。
 - [転送先] : スキャンした画像の転送先を選択します。メールに添付して送信したり、FTPサーバーやWebサーバーに転送したりできます。
5. [OK] をクリックして [ジョブリスト] 画面に戻ります。
作成したジョブが [ジョブリスト] に登録されます。
6. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

関連情報

- ➔ [「Document Capture Pro / Document Capture」 13ページ](#)
- ➔ [「ボタンからのスキャン」 22ページ](#)

操作パネルからジョブを実行できるようにする (ボタン割り当て)

事前に、Document Capture Pro (Windows)、Document Capture (Mac OS)、Document Capture Pro Server (Windows Server) で、スキャナーの操作パネルにジョブを割り当てておけば、スキャナーの操作パネルからジョブを実行することができます。

 **参考** Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには対応していません。

操作パネルにジョブを割り当てる (Windows)

Document Capture Proで、スキャナーの操作パネルにジョブを割り当てる手順を説明します。詳しくはDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

1. Document Capture Proを起動します。
2. トップ画面で [ジョブ設定] をクリックします。
[ジョブリスト] が表示されます。
3. [ボタン割り当て] をクリックします。
[ボタン割り当て] 画面が表示されます。
4. プルダウンメニューから、スキャナーの操作パネルから実行したいジョブを選択します。
5. [OK] をクリックして [ジョブリスト] 画面に戻ります。
スキャナーの操作パネルにジョブが割り当てられます。
6. [OK] をクリックしてトップ画面に戻ります。

関連情報

➡ [「ボタンからのスキャン」 22ページ](#)

操作パネルにジョブを割り当てる (Mac OS)

Document Captureで、スキャナーの操作パネルにジョブを割り当てる手順を説明します。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

1. Document Captureを起動します。
2. メイン画面で  アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3.  アイコンをクリックして、[ジョブの割り当て] を選択します。
4. プルダウンメニューから、スキャナーの操作パネルから実行したいジョブを選択します。
5. [OK] をクリックして [ジョブリスト] 画面に戻ります。
スキャナーの操作パネルにジョブが割り当てられます。
6. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

関連情報

➡ [「ボタンからのスキャン」 22ページ](#)

仕分け機能 (Windowsのみ)

Document Capture Proでは仕分け機能を使用できます。

いろいろなスキャン

原稿にバーコードや文字情報を入れたり、原稿のバーコード情報を利用、または白紙ページやバーコードが印刷された仕切り紙を原稿の間に挟んだりするだけで、面倒な仕分けや整理の作業を自動で処理できます。

スキャンした複数枚の原稿を、仕切り情報や指定したページ数ごとに区切って複数のファイルに分割したり、分割したファイルごとに指定のフォルダーに保存したりすることができます。

たとえば、以下のような仕分け設定をすることができます。

参考 Document Capture ProはWindows Vista、Windows XP、Windows Serverには対応していません。

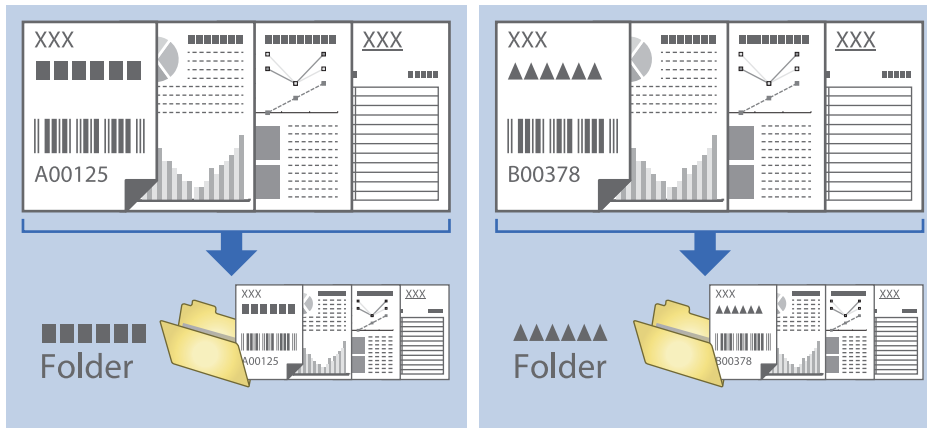
3ページごとに区切って、マルチページPDFに保存（固定ページ）



バーコード情報で区切って、マルチページPDFに保存



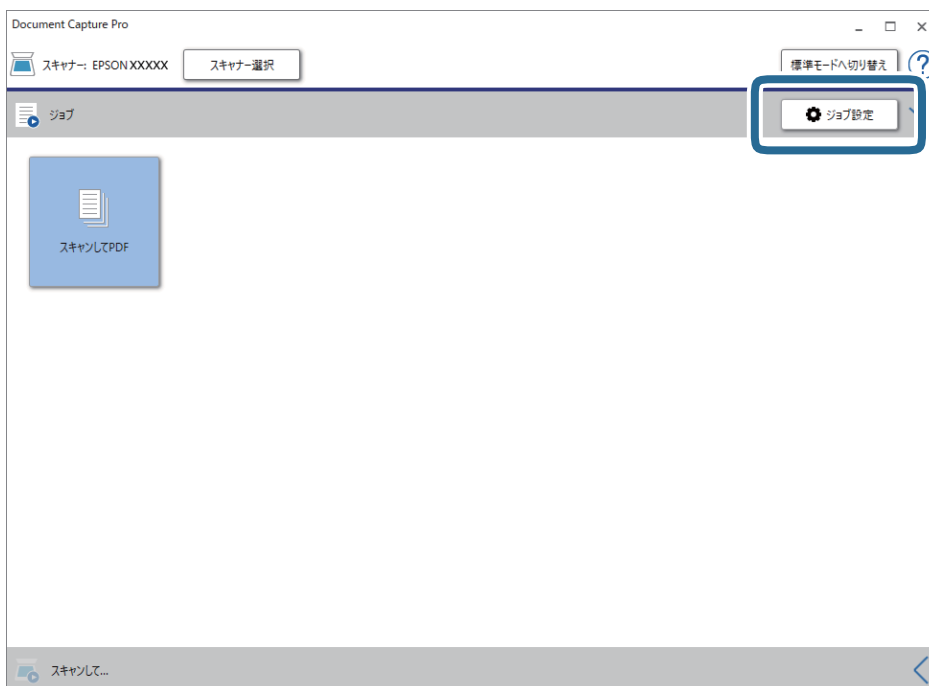
バーコード情報で区切って、フォルダーごとに仕分け



スキャンした画像を別々のフォルダーに仕分けて保存する

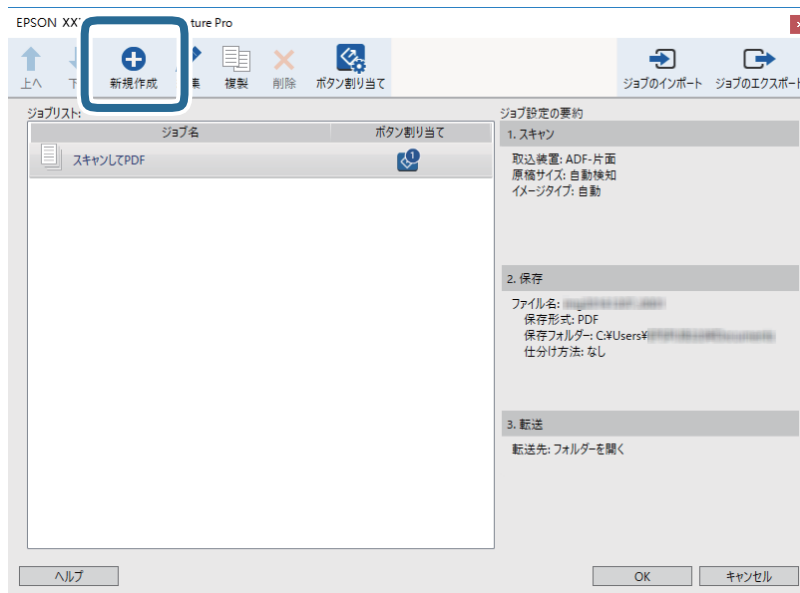
Document Capture Proを使うと、スキャンした画像を自動で仕分けして別々のフォルダーに保存できます。原稿の中に挿入した白紙のページを検知したり、原稿上のバーコードを識別したりと、さまざまな方法でスキャンした画像を仕分けできます。

1. 仕分けるための情報が含まれた原稿（保存データを分割する箇所に白紙を入れた原稿など）をセットします。
2. Document Capture Proを起動します。
3. [ジョブ設定] をクリックします。

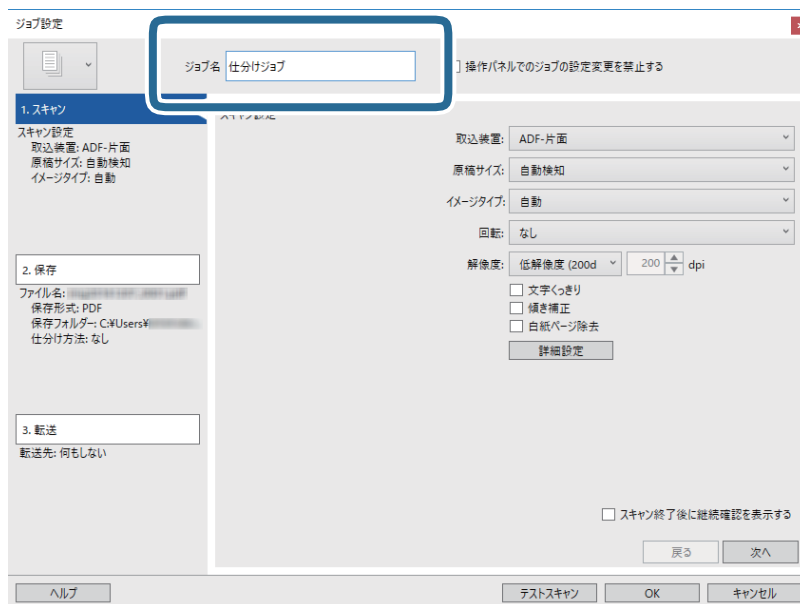


いろいろなスキャン

4. 「新規作成」をクリックします。

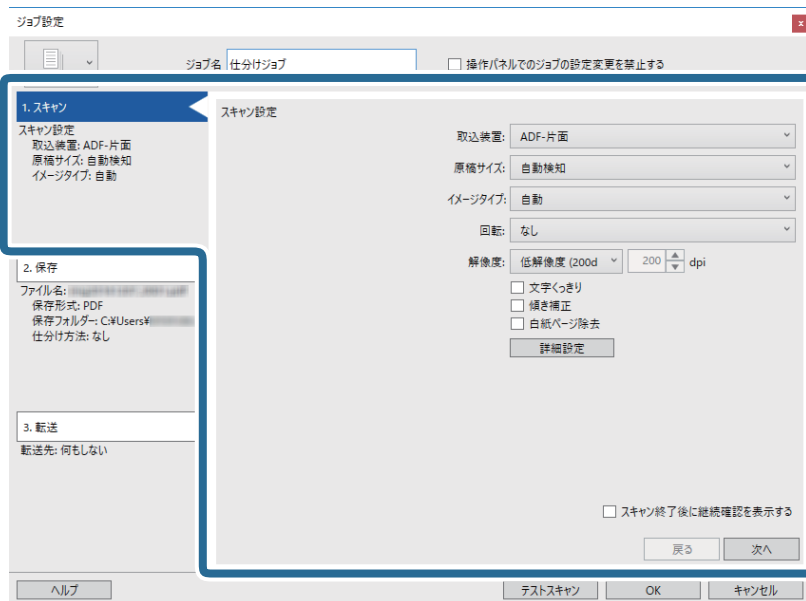


5. 「ジョブ名」を設定します。

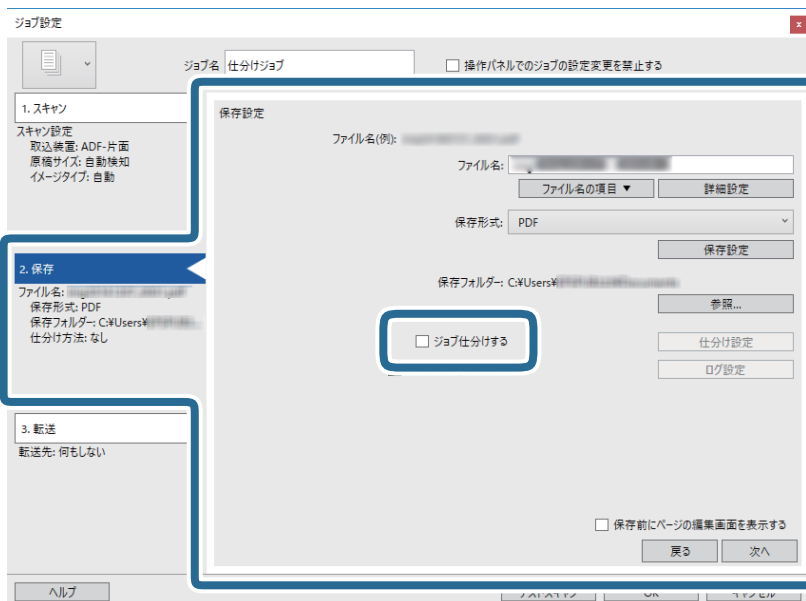


いろいろなスキャン

6. [1. スキャン] タブでスキャン設定をします。



7. [2. 保存] をクリックし、保存設定をして、[ジョブ仕分けする] にチェックを入れます。



8. 「仕分け設定」をクリックします。

ジョブ設定

ジョブ名: ジョブ 1 ☐ 操作パネルでのジョブの設定変更を禁止する

1. スキャン
スキャン設定
取込装置: ADF
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名:
保存形式: PDF
保存フォルダー:
仕分け方法: なし

保存設定

ファイル名(例):
ファイル名: ファイル名の項目 詳細設定
保存形式: PDF 保存設定
保存フォルダー: 参照...
☒ ジョブ仕分けする **仕分け設定**
☐ 保存前にページの編集画面を表示する
戻る 次へ

ヘルプ テストスキャン OK キャンセル

9. 「仕分け設定」画面で「仕分け方法」を選択します。

仕分け設定

仕分け方法: 固定ページ数

ページ: 3
☐ 白紙ページを含む

☐ フォルダを作成する
フォルダー名: folder カウンター
フォルダー名の項目 詳細設定
フォルダー名(例):

☐ 仕分けを追加する
仕分け方法: バーコード オプション

ヘルプ OK キャンセル

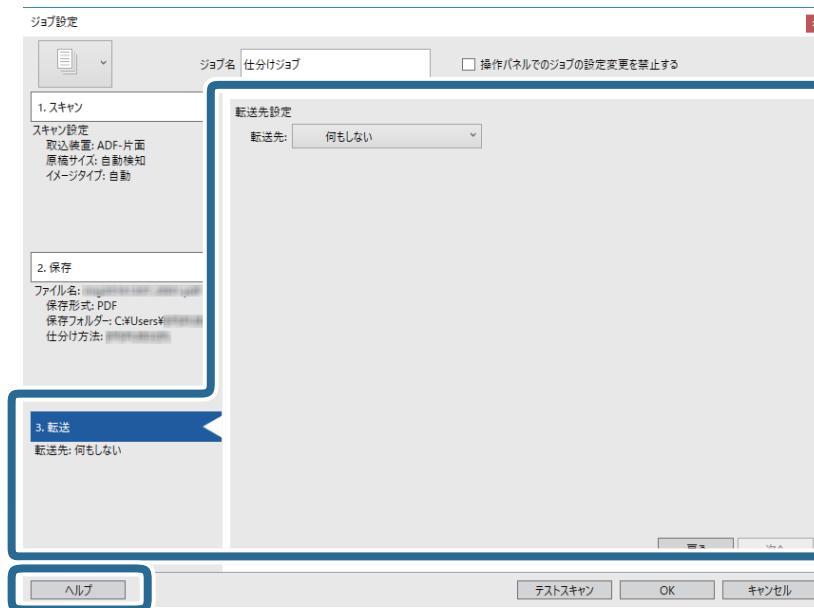
- ・ 「固定ページ数」：指定したページ数ごとに仕分けてファイルを分割します。
- ・ 「白紙ページ」：白紙ページを検出して仕分けします。
- ・ 「バーコード」：バーコードを検出して仕分けします。
- ・ 「OCR」：OCR（光学式文字読み取り機能）で文字を検出して仕分けします。
- ・ 「帳票」：「帳票」の種類を検出して仕分けします。
- ・ 「ファイルサイズ」：スキャンした画像のファイルサイズを検出して仕分けします。
- ・ 「パッチコード」：「パッチコード」を検出して仕分けします。

10. 仕分けの詳細設定をして、[OK] をクリックします。

選択した [仕分け方法] によって設定が異なります。仕分け設定の詳細は、[ヘルプ] をクリックしてDocument Capture Proの説明をご覧ください。

11. [3. 転送] をクリックして、[転送先] を選択します。

転送先に応じた設定項目が表示されます。必要な設定をします。各項目の詳細は、[ヘルプ] をクリックして説明をご覧ください。

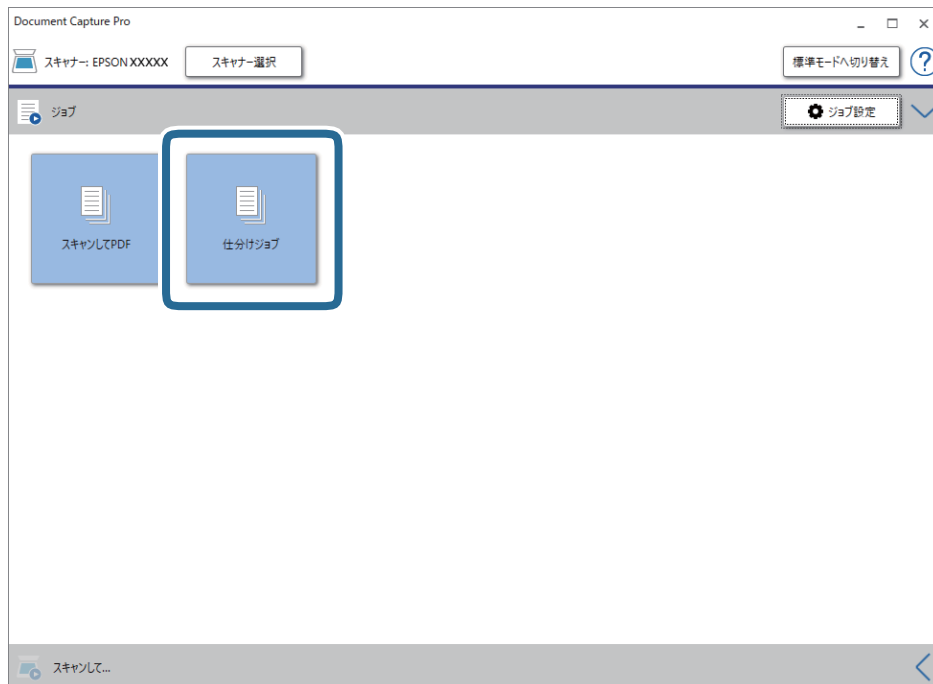


12. [OK] をクリックして、[ジョブ設定] 画面を閉じます。

13. [OK] をクリックして、ジョブリスト画面を閉じます。

仕分けジョブが実行されます。

14. ジョブのアイコンをクリックします。



仕分けジョブが実行されます。

15. この後は画面の指示に従います。

ジョブの設定に従ってスキャンした画像が仕分けされ、保存されます。

Office形式のファイルに保存する（Windowsのみ）

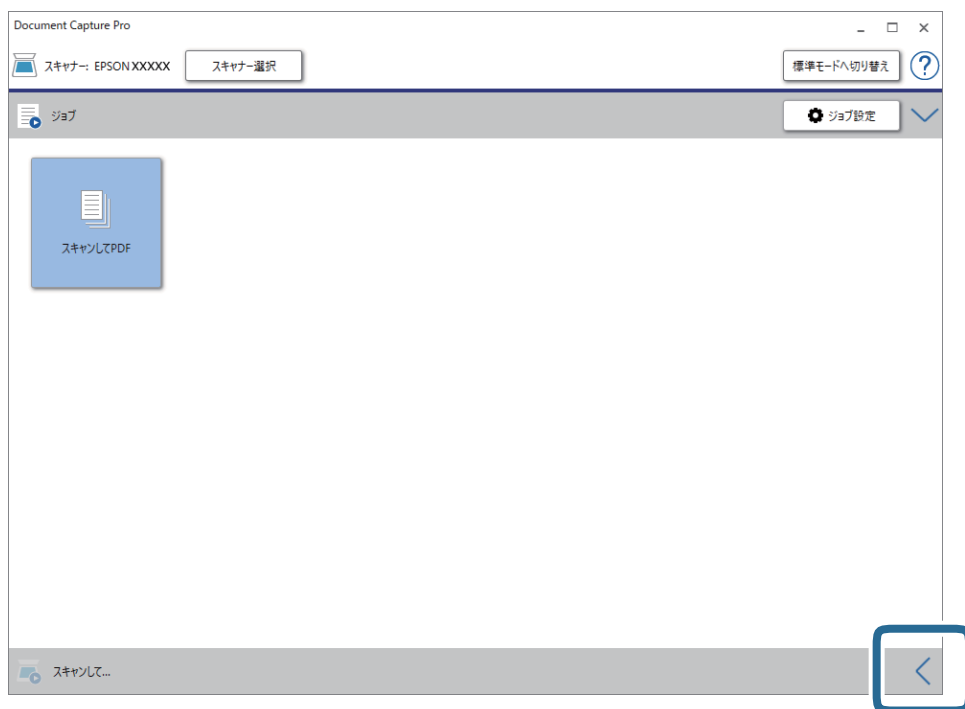
Document Capture Proを使うと、スキャンした画像をMicrosoft® Office形式のファイルに保存できます。

- 参考**
- Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには対応していません。
 - この機能は、EPSON Scan OCRコンポーネントがインストールされている場合のみ使用できます。

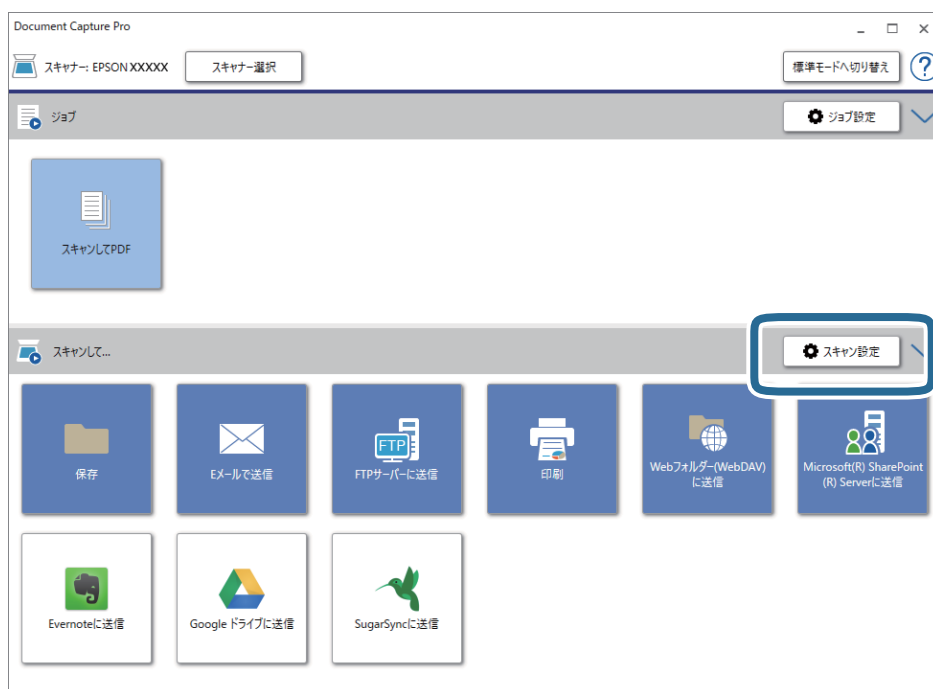
1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Proを起動します。

いろいろなスキャン

3. 「スキャンして…」バーの  をクリックして、転送先画面を表示します。
転送先画面がすでに表示されているときは、次の手順に進みます。



4. 「スキャン設定」をクリックして、「スキャン設定」画面を表示します。



5. スキャン設定をして「OK」をクリックします。

6. 転送先のアイコンをクリックします。

スキャンが始まります。スキャンが完了すると、[保存設定] 画面または[転送設定] 画面が表示されます。

7. [保存形式] から、保存したいOffice形式のファイルを選択します。

8. [保存設定] をクリックして、オプション設定画面を開きます。

9. 必要な項目を設定して、[OK] をクリックします。

10. [保存設定] 画面または[転送設定] 画面でその他の設定をして、[OK] をクリックします。

スキャンした画像がOffice形式のファイルに保存されます。

e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン

本製品では、以下のe-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンできます。

解像度	200 dpi以上	
階調	重要書類	24 bit (RGB各色8 bit)
	一般書類	24 bit (RGB各色8 bit) または8 bitグレースケール
保存形式	PDF、JPEG、TIFF、BMP	
画質	- 改ざん痕を検出できる階調 4ポイントの文字を認識できる	

スキャンの設定方法

Epson Scan 2 の画面の[お気に入り設定] で、[e-文書（カラー）] または [e-文書（グレイ）] を選択してからスキャンしてください。

Document Capture Proをお使いのときは、[シンプルスキャン] の[スキャン設定] 画面で[詳細設定] ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。

参考 保存形式などを変更するときは、e-文書法または電子帳簿保存法の要件を満たしていることを確認してください。

電子化文書作成時の注意

電子化文書作成時には、以下の点を必ずご確認ください。

- 本製品は、e-文書法および電子帳簿保存法に適合した設定でスキャンできますが、スキャンしただけでは適正な電子化文書として認められません。必ず各法令およびガイドラインに従ってスキャンしたデータを管理、運用してください。
- スキャンした画像を必ず目視で確認してください。
 - 文字や画像などが欠けたりぼやけたりしていないこと
 - ページ抜けがないこと
- スキャンした画像データの加工・修正は行わないでください。

いろいろなスキャン

- 国税関係書類を電子化文書として保存して紙原本を廃棄するためには、法令に従い、対応するシステム、業務規程作成、運用管理などの法的要件を満たした上で、事前に所轄税務署の承認を得る必要があります。
- 法令などは予告なく変更される場合があります。必ず事前にご自身で確認してください。

メンテナンス

スキャナーをクリーニングする

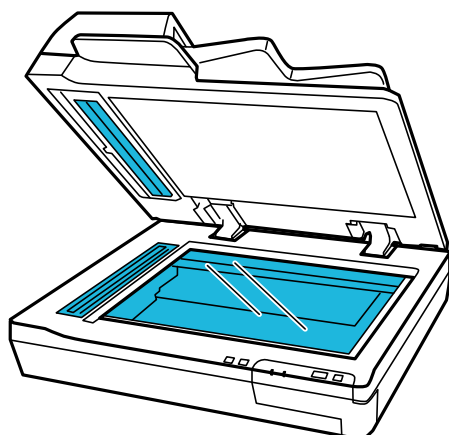
スキャナーを最適な状態で使用するために、以下の手順で定期的にスキャナーのお手入れをしてください。
ADFのガラス表面の汚れがひどいときは、専用のクリーニングキットを使用してください。クリーニングクロスに少量のクリーナーを含ませて汚れを拭き取ります。

！重要

- 原稿台のガラス面に強い力をかけないでください。
- 原稿台のガラス面に傷を付けないように注意してください。固いものやブラシを使って、お手入れをしないでください。ガラス面が傷付くと、スキャンの品質が下がることがあります。
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーの装置や電子部品に液体がかからないようにしてください。装置や回路が損傷するおそれがあります。
- 潤滑油を吹きかけないでください。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。
- エプソンのクリーニングキットを使用するときは、必ず事前にクリーニングクロスにクリーナーを含ませてください。液体が直接スキャナー内部にこぼれると、スキャナーが故障する可能性があります。

1. スキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーから電源コードを抜きます。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れをふき取ります。
4. ガラス面が汚れたときは、乾いた柔らかい布で清掃してください。グリース（潤滑油）や、取り除くのが難しい物質がガラスに付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けてふき取ってください。乾いた布で水分をふき取ってください。

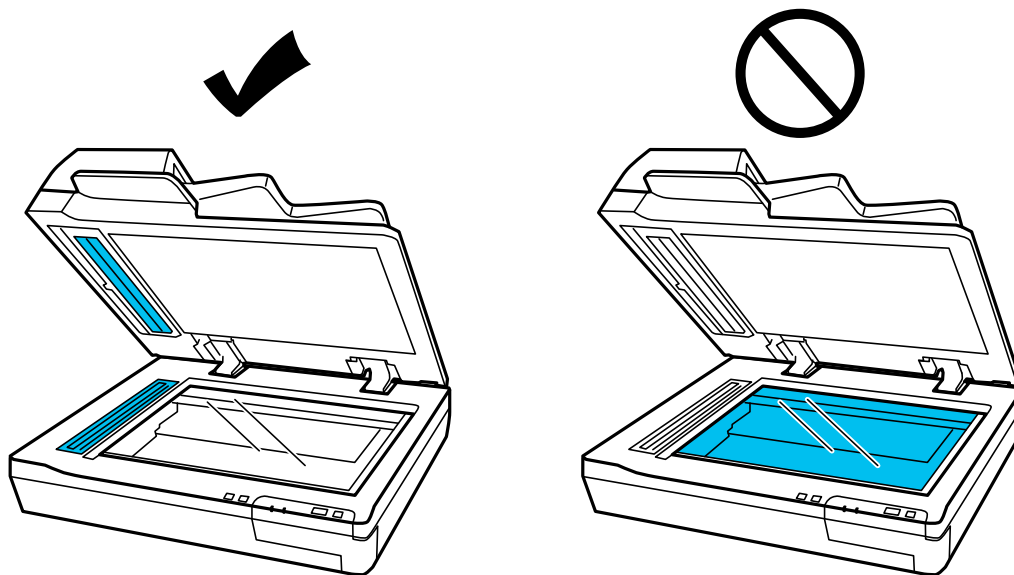
ガラス面にホコリがないことを確認します。ホコリが原因で、スキャン画像に点や直線が出る場合があります。



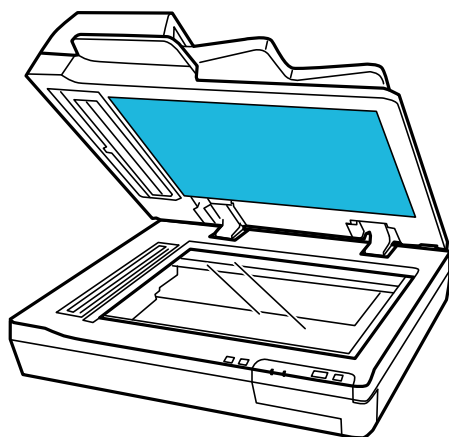
メンテナンス

！重要

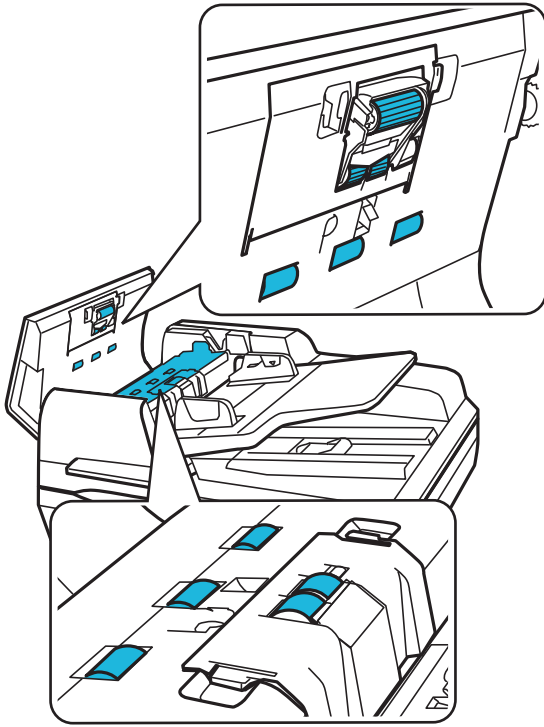
- ガラス面にガラスクリーナーを直接吹きかけないでください。
- エプソンのクリーニングキットを使って、原稿台のガラス面をクリーニングしないでください。クリーニングキットは、ADFのガラス面のクリーニング専用です。



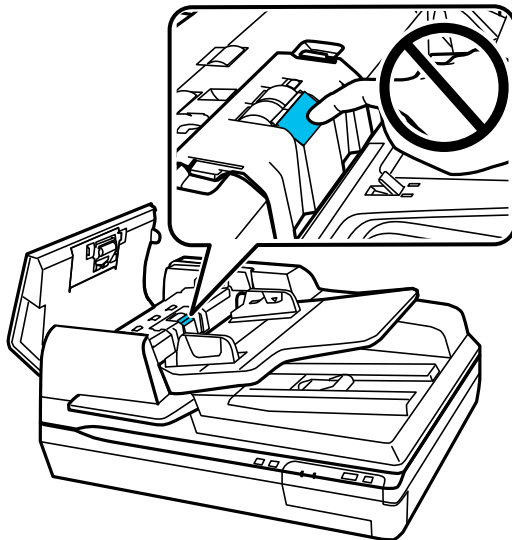
5. 原稿カバーを柔らかい布でからぶきしてください。



6. ADFカバーを開けて、乾いた清潔で柔らかい布または専用のクリーニングキットを使って、ローラーやADF内部を掃除してください。



！重要 イラストで示した部分に触らないでください。



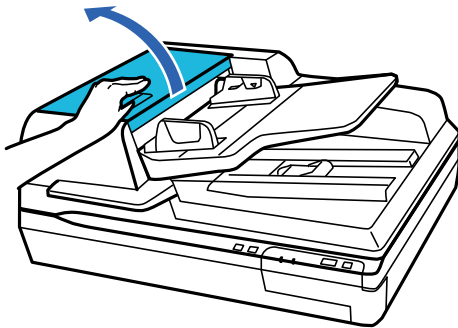
給紙ローラーキットを交換する

10万回スキャンするごとに給紙ローラーキットの部品を交換する必要があります。

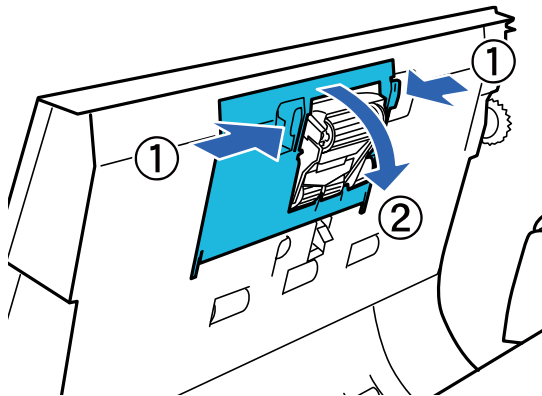
取り外し箇所	部品番号	スキャン回数
給紙ローラーキット	DSA3RKIT1	100,000

給紙ローラーキットは、以下の手順で交換してください。

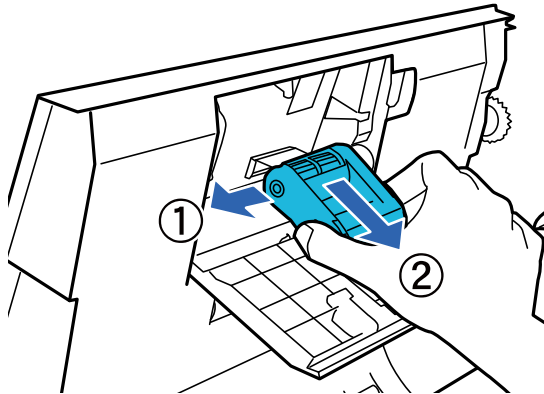
1. スキャナーの電源を切ります。
2. 給紙トレイ内の用紙をすべて取り除きます。
3. スキャナーから電源コードを抜きます。
4. ADFカバーを開けます。



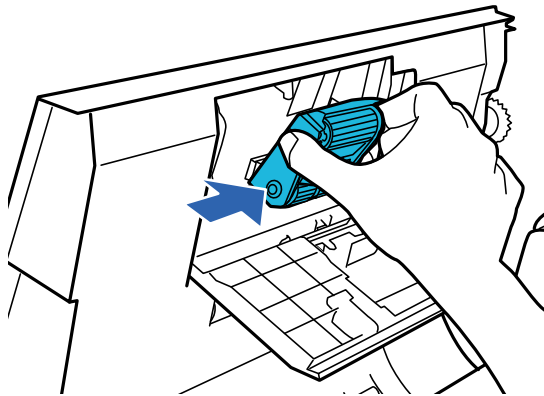
5. 給紙ローラーカバーの両側にあるフックを押して、カバーを開けます。



6. 給紙ローラーをスライドして取り外します。

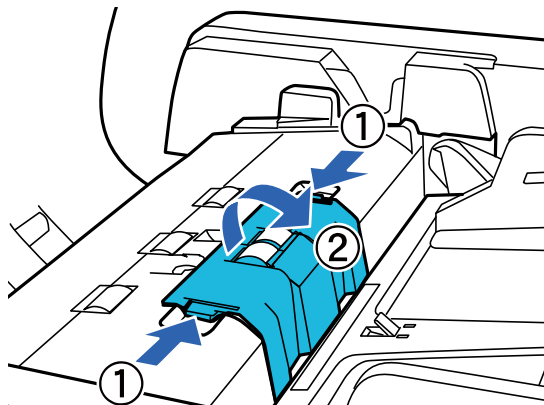


7. 新しい給紙ローラーを正しい位置に取り付けます。

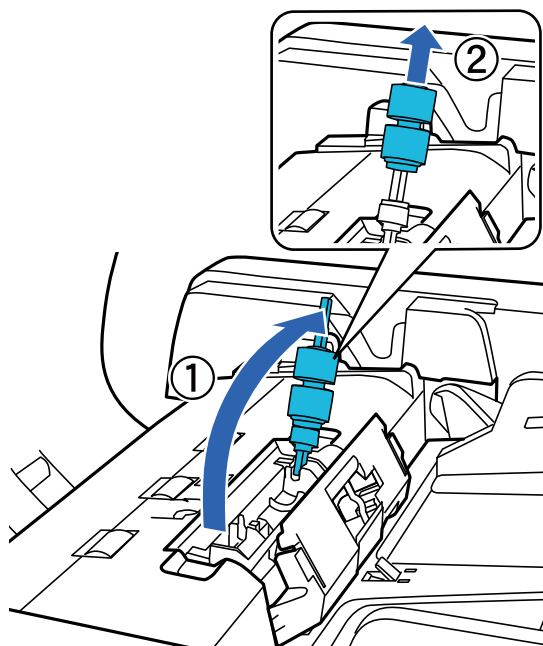


！重要 ローラーの表面は触らないでください。

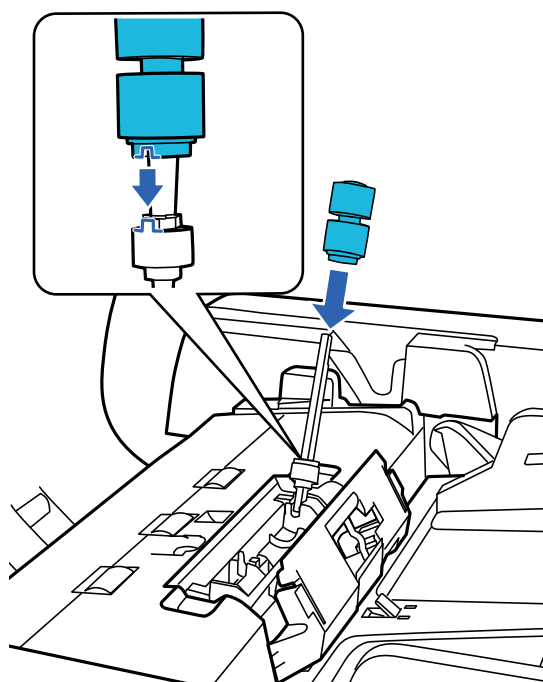
8. 給紙ローラーカバーを閉じます。
9. 分離ローラーカバーの両側にあるフックを押して、カバーを開けます。



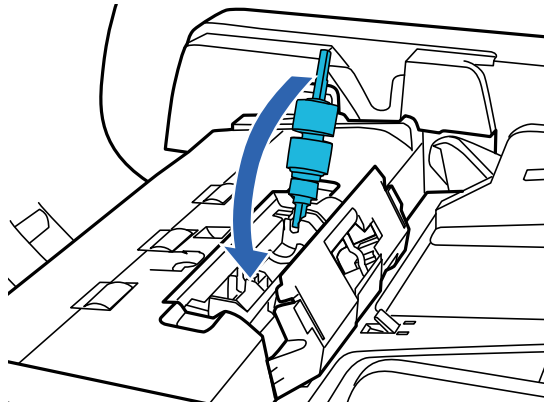
10. 分離ローラーの軸を持ち上げてから、分離ローラーを取り外します。



11. 新しい分離ローラーを正しい位置に取り付けます。



12. 分離ローラーの軸を、カチッと音がするまで押し下げます。



13. 分離ローラーカバーを閉じます。

14. ADFカバーを閉じます。

15. 電源コードを接続し、スキャナーの電源を入れます。

16. 操作パネルまたはEpson Scan 2ユーティリティで、スキャン枚数をリセットします。

参考 交換後の給紙ローラーと分離ローラーは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。分解はしないでください。

関連情報

➡ [「給紙ローラーキットの型番」16ページ](#)

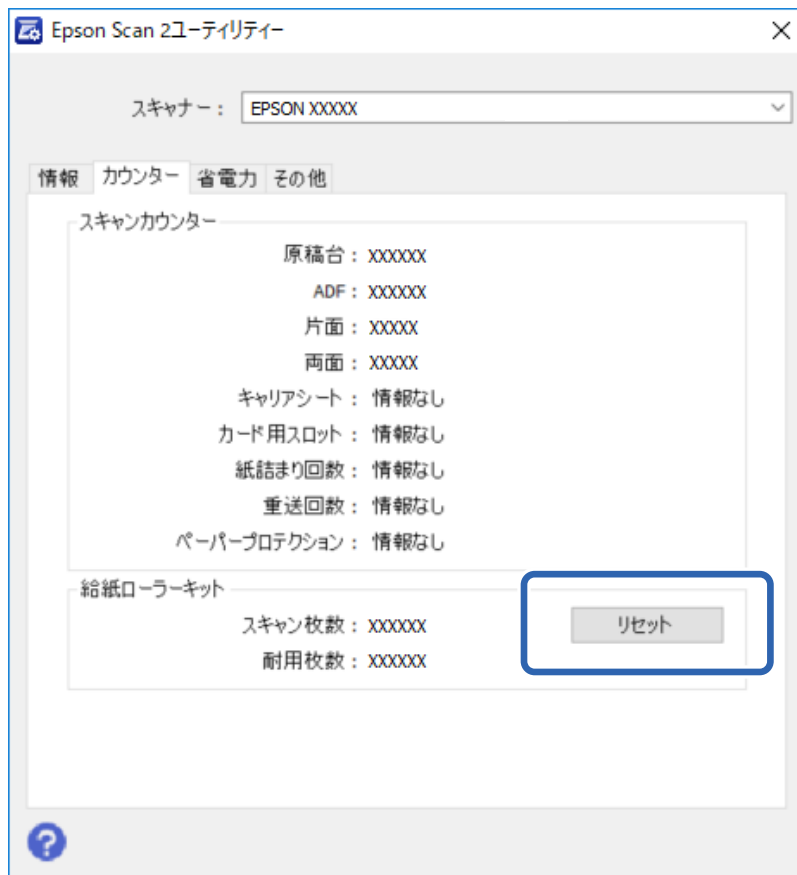
Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚数をリセットする

給紙ローラーキットを交換した後は、Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚数をリセットします。

1. スキャナーの電源を入れます。
2. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。
 - Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [EPSON Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

3. [カウンター] タブをクリックします。
4. 給紙ローラーキットの [リセット] をクリックします。



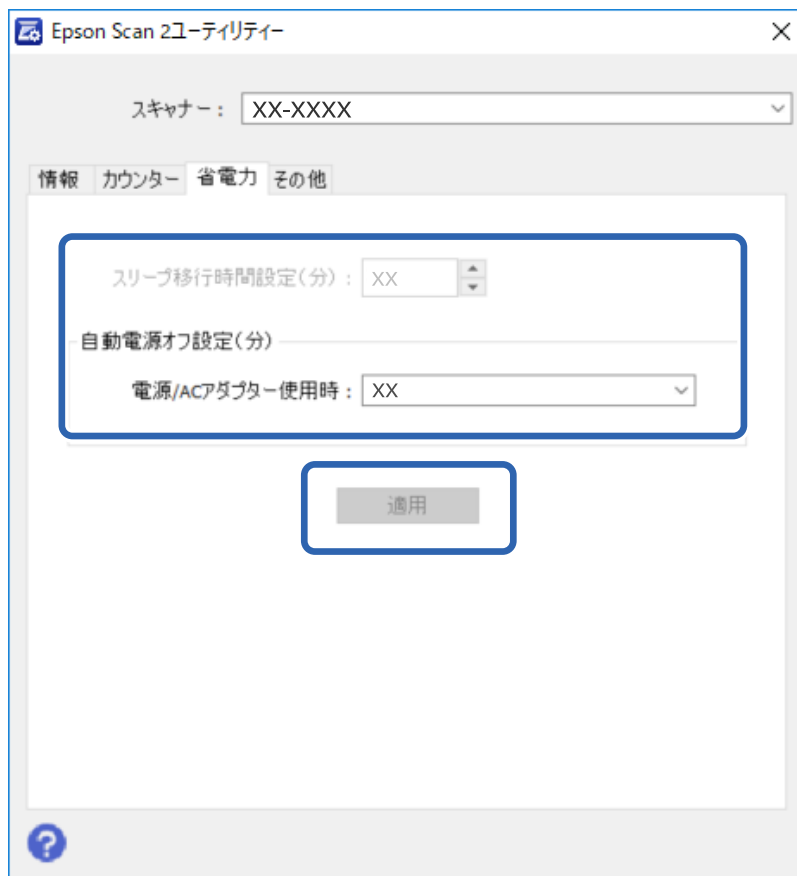
節電の設定をする

スキャナーを動作させない状態が続いたときに自動で電源を切ります。電源が切れるまでの時間を設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。
 - Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

メンテナンス

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [EPSON Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
2. [省電力] タブをクリックします。
 3. [自動電源オフ設定(分)] を設定して、[適用] をクリックします。

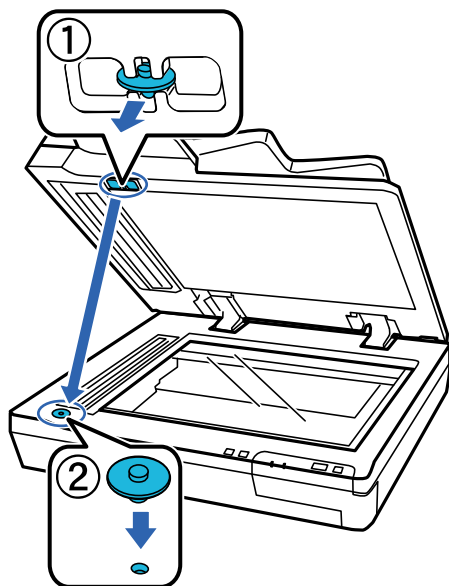


スキャナーを輸送する

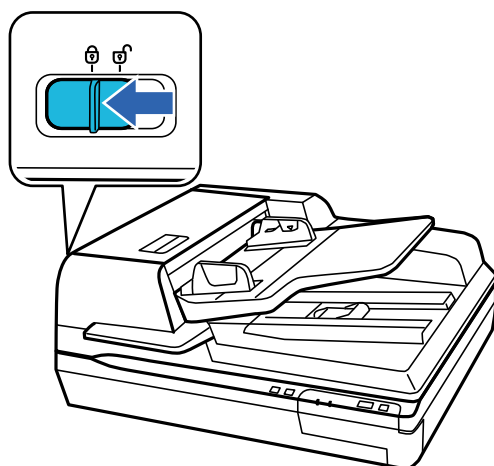
スキャナーを長距離輸送するときや長期間保管するときは、損傷を防ぐためにキャリッジをロックする必要があります。

1. スキャナー左側のホームポジションにキャリッジがあることを確認します。キャリッジがホームポジションにないときは、スキャナーの電源を入れて、キャリッジがホームポジションに移動するまで待ちます。
2. スキャナーの電源を切り、電源コードを抜きます。
3. USBケーブルを抜きます。

4. イラストで示した部分に保護材を付けます。



5. スキャナー左側にある輸送用ロックレバーをロックポジションまでスライドし、キャリッジを固定します。



6. 保護材を付け、購入時の梱包箱か本製品がしっかり入る箱に入れて梱包します。

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

- ！重要** • 更新中は、コンピューターやスキャナーの電源を切らないでください。

1. スキャナーとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

参考 Windows Server OSには対応していません。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
epson.jp/support/

困ったときは

ステータスランプに表示されるトラブル

- コンピューターに本製品が正しく接続されているか確認してください。
- 本製品の電源を切ってから、もう一度電源を入れてください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、ランプの交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。
- 輸送用ロックが解除されていることを確認します。
- ファームウェアリカバリーモードでスキャナーが起動されたときは、ファームウェアを更新し直してください。
 1. コンピューターとスキャナーをUSBケーブルで接続します。ファームウェアリカバリーモードでは、ネットワーク経由でファームウェアを更新できません。
 2. エプソンのWebサイトから最新版のファームウェアをダウンロードして、更新します。
- エラーが解除されないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

関連情報

➡ [「ランプ」13ページ](#)

スキャンを開始するときのトラブル

- スキャンソフトウェアがすべてインストールされていることを確認してください。
スキャンソフトウェアのインストール手順は、セットアップガイドをご覧ください。
- ステータスランプを確認して、本製品がスキャン可能な状態であることを確認してください。
- ケーブルが、本製品と使用可能なコンセントにしっかり接続されていることを確認してください。
- コンセントが正常に使用できることを確認してください。コンセントにほかの機器を接続し、電源が入るか確認してください。
- 本製品とコンピューターの電源を切り、ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- スキャナー一覧が表示されたら、使用する製品を正しく選択してください。
- 本製品をコンピューターの外付けUSBコネクタに直接接続するか、USBハブを1つだけ使用して接続してください。複数のUSBハブを使用してコンピューターに接続すると、本製品が正しく機能しないことがあります。トラブルが解決しないときは、本製品をコンピューターに直接接続してください。
- コンピューターに複数のスキャナーを接続していると、正しく動作しないことがあります。使用するスキャナーのみを接続し、スキャンし直してください。
- スキャンソフトウェアが正常に機能しないときは、ソフトウェアをアンインストールして、セットアップガイドを確認してインストールし直してください。
- ネットワークインターフェイスパネルを接続しているときは、USBケーブルで接続したコンピューターからはスキャンできません。
- ランプが切れたときには、専門家による交換が必要です。詳細は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

関連情報

➡ [「ソフトウェアをインストールする」71ページ](#)

ADFを使用している場合

ADFまたはADFカバーが開いているときは、カバーを閉じて、もう一度スキャンしてください。

Document Capture Pro (Windows) やDocument Capture (Mac OS) を起動できない

- 以下のソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
 - Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS)
 - Epson Scan 2
 - Epson Event Manager

ソフトウェアがインストールされていないときは、再インストールしてください。

- Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには対応していません。代わりにEpson Scan 2を使ってください。
- Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) で、スキャナーのボタンに正しい設定が登録されているか確認してください。
- USBケーブル接続を確認してください。
 - USBケーブルがスキャナーとコンピューターに接続されているか確認してください。
 - スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
 - コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- スキャナーの電源が入っているか確認してください。
- スキャナーのランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。
- TWAIN準拠のソフトウェアを使用している場合は、お使いのスキャナーが選択されているか確認してください。

関連情報

➡ [「ソフトウェアをインストールする」71ページ](#)

Epson Scan 2を起動できない

スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。

- USBケーブル接続を確認してください。
 - USBケーブルがスキャナーとコンピューターに接続されているか確認してください。
 - スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
 - コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- ネットワークインターフェイスユニット（オプション）を使用している場合は、ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- スキャナーの電源が入っているか確認してください。

- スキャナーのランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。
- TWAIN準拠のソフトウェアを使用している場合は、お使いのスキャナーが選択されているか確認してください。

関連情報

➡ [「ソフトウェアをインストールする」71ページ](#)

給紙のトラブル

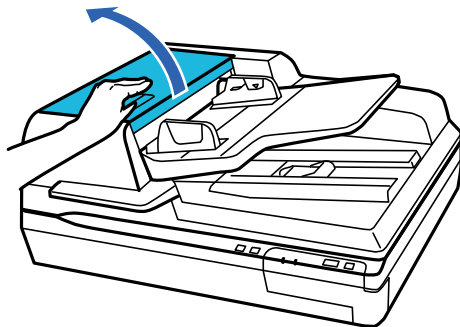
ADFでの原稿詰まり

原稿がADF内部に詰まったときは、ADFを開けて原稿台から用紙を取り除きます。給紙口または排紙口にまだ用紙が詰まっていないかを確認します。

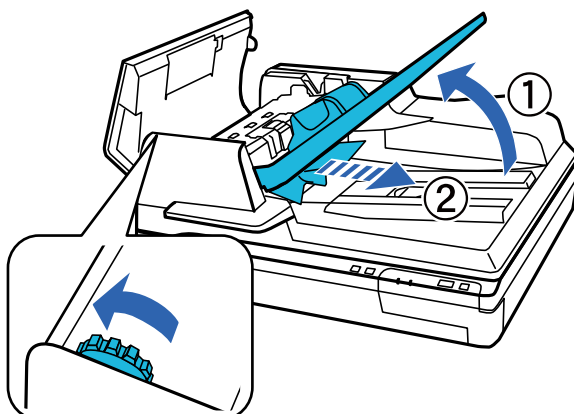
以下の手順で、原稿詰まりを解除してください。

参考 ADFの給紙トレイまたは排紙トレイに残っている用紙があれば取り除きます。

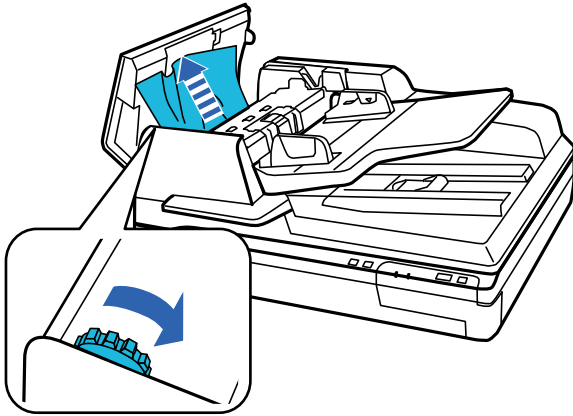
1. スキャナーの電源を切ります。
2. ADFが開いているときは、ADFを閉じてください。
3. ADFカバーを開けます。



4. ダイヤルを回しながら、詰まった原稿をゆっくり取り除きます。

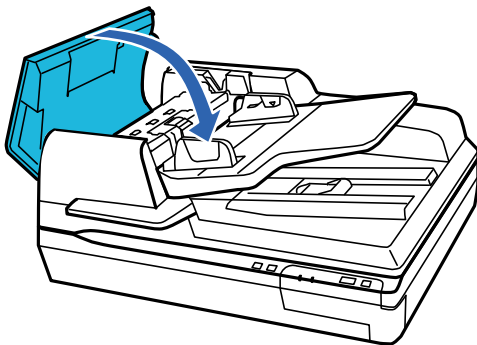


5. 原稿の大部分がADF給紙トレイ側に出ているときは、ダイヤルを回しながら詰まった原稿を取り除いてください。



！重要 詰まった原稿はゆっくり取り除いてください。原稿を取り除くときに力を入れ過ぎると、原稿やスキャナーが破損することがあります。

6. 原稿を取り除いたら、ADFカバーを閉じます。



参考

- 対応していない用紙をセットすると、一度に複数枚の用紙が給紙されることがあります。
- 本製品の内部を清掃してください。

複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）

頻繁に重送される場合は、以下を試してください。

- セット時に注意が必要な（保証されていない）原稿をセットすると、重送されることがあります。
- ADFをクリーニングしてください。
- 一度にセットする原稿の枚数を少なくしてください。

関連情報

➔ [「スキャナーをクリーニングする」50ページ](#)

原稿が汚れる

スキャナーの内部をクリーニングしてください。

関連情報

➡ [「スキャナーをクリーニングする」50ページ](#)

スキャンに時間がかかる

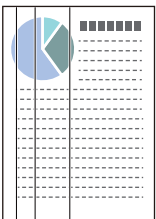
- 解像度が高いとスキャンに時間がかかります。
- USB 2.0 (Hi-speed) のポートを搭載したコンピューターは、従来のUSB 1.1 ポートより高速でスキャンできます。Hi-speed USB ポートを使用しているときは、コンピューターがOSのシステム要件を満たしているか確認してください。
- セキュリティソフトを使用している場合は、TWAIN.logファイルを監視対象から外すか、TWAIN.logファイルを読み取り専用にしてください。セキュリティソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.logファイルは、以下の場所に保存されています。
 - Windows 10/Windows 8.1/ Windows 8/ Windows 7/ Windows Vista :
C:\ユーザー\ (ユーザー名) \AppData\Local\Temp
 - Windows XP :
C:\Documents and Settings\ (ユーザー名) \Local Settings\Temp

スキャン品質のトラブル

スキャンの品質が良くない

スキャンの品質は、スキャン設定の変更や画像の調整で、スキャン品質を上げられます。

ADFからスキャンするとき直線が現れる



- ADFをクリーニングしてください。
ADFに付いているゴミや汚れが原因で、画像に直線が出ることがあります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。

関連情報

➡ [「スキャナーをクリーニングする」50ページ](#)

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- 原稿台からスキャンするときは、原稿の裏側に黒い紙を重ねてセットしてください。
- [イメージタイプ] で、[自動]、[カラー]、または[グレー]を選択したとき：
 - Epson Scan 2の画面で[背景除去]を選択してください。Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定]画面で[詳細設定]ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
[拡張設定]タブで[背景除去]を選択します。
 - [文字くっきり]が選択されていることを確認してください。
Document Capture Pro (Windows)：[スキャン設定]画面で[文字くっきり]を選択します。
Epson Scan 2 (Mac OS)：[拡張設定]タブで[文字くっきり]を選択します。
- [イメージタイプ] で[モノクロ]を選択したとき：
[文字くっきり]が選択されていることを確認してください。
Document Capture Pro (Windows)：[スキャン設定]画面で[文字くっきり]を選択します。
Epson Scan 2 (Mac OS)：[拡張設定]タブで[文字くっきり]を選択します。
スキャン画像の状態によっては、Epson Scan 2の画面で[設定]をクリックし、[輪郭強調]のレベルを下げるか、[ノイズ除去レベル]のレベルを上げてみてください。

スキャンした文字や画像がぼやける

解像度を上げたり、画質調整をしたりすることでスキャンした文字や画像を改善できます。

- 解像度を変更してスキャンし直してください。
スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。
- [文字くっきり]が選択されていることを確認してください。
Document Capture Pro (Windows)：[スキャン設定]画面で[文字くっきり]を選択します。
Epson Scan 2 (Mac OS)：[拡張設定]タブで[文字くっきり]を選択します。
- [イメージタイプ] で[モノクロ]を選択したとき：
スキャン画像の状態によっては、Epson Scan 2の画面で[設定]をクリックし、[輪郭強調]のレベルを下げるか、[ノイズ除去レベル]のレベルを上げてみてください。
- 保存形式をJPEGでスキャンする場合は、圧縮レベルを変更してください。
Document Capture Pro (Windows)：[保存設定]画面で[保存設定]をクリックして、JPEGの品質を変更してください。
Epson Scan 2 (Mac OS)：[保存形式] - [詳細設定]の順にクリックして、[画質]を変更してください。

目的別推奨解像度一覧

表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	～200 dpi
OCR（光学文字認識）を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200～300 dpi
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300 dpi

文字が正しく認識されない

OCR（光学文字認識）の認識率を上げるために、以下の点を確認してください。

- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 文字がくっきりしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
- レシートなど感熱紙を使用している場合、劣化や摩擦により読み取りづらい状態になることがあります。できるだけ早いうちにスキャンしてください。
- Microsoft® Office形式または「テキスト検索可能PDF」としてファイルを保存するときは、正しい言語が選択されているか確認してください。

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

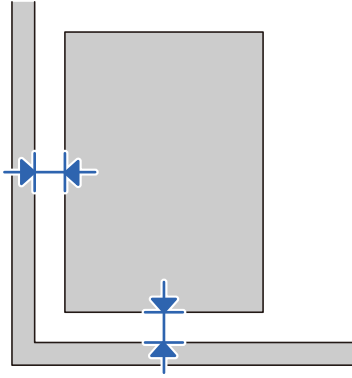
- Epson Scan 2の画面で「モアレ除去」を選択してください。Document Capture Proをお使いのときは、［スキャン設定］画面で［詳細設定］ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
［拡張設定］タブで「モアレ除去」を選択します。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

原稿台で正しい範囲でスキャンできない

- 原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。
- スキャン結果の端が欠けたときは、原稿台の上下左右の端から3 mm以上原稿を離してください。



関連情報

➡ [「スキャナーをクリーニングする」 50ページ](#)

原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない

原稿によっては、原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされないことがあります。

- Epson Scan 2の画面で〔自動（サイズ）選択時の切出し位置調整〕を調整してください。Document Capture Proをお使いのときは、〔スキャン設定〕画面で〔詳細設定〕ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。〔基本設定〕タブ-〔原稿サイズ〕-〔設定〕の順にクリックします。〔原稿サイズの設定〕画面で、〔自動（サイズ）選択時の切出し位置調整〕を調整してください。
- 原稿によっては、〔自動検知〕機能を使うときに範囲を正しく検知できないことがあります。〔原稿サイズ〕で適切なサイズを選択してください。

参考 セットしたい原稿サイズがリストに表示されていないときは、Epson Scan 2の画面で、手動でサイズを作成してください。Document Capture Proをお使いのときは、〔スキャン設定〕画面で〔詳細設定〕ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。〔基本設定〕タブ-〔原稿サイズ〕の順にクリックして、〔ユーザー定義サイズ〕を選択します。

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティを使ってEpson Scan 2の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 ユーティリティーを起動します。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2 ユーティリティー] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティー] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2 ユーティリティー] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。



初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。

2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。

3. コントロールパネルを表示させます。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[Windows システム ツール] - [コントロールパネル] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。

困ったときは

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。

4. [プログラムのアンインストール] または [プログラムの追加と削除] を表示させます。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更/削除] または [削除] をクリックします。

 **参考** ユーザーアカウント制御画面が表示されたら続行をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

 **参考** コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたら、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。] を選択して [完了] をクリックします。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

 **参考** EPSON Software Updaterがインストールされているか確認してください。

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードしてください。

一度Uninstallerをダウンロードすれば、再度ダウンロードする必要はありません。

2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。

3. スキャナードライバーを削除するときはAppleメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるスキャナーのリストからスキャナーを削除します。

4. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。

5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、アンインストールをクリックします。

！重要 Uninstallerはコンピューターにインストールされているエプソン製スキャナーのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製スキャナーをご使用の方で、一部のスキャナードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのスキャナードライバーを削除した後、使いたいスキャナーのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

ソフトウェアをインストールする

以下の手順でソフトウェアをインストールできます。

- 参考**
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
 - 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. Epson Scan 2のインストール時は、スキャナーとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考 コンピューター画面に指示が出るまでスキャナーとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<http://epson.sn>

参考 Windowsでは付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。

仕様

基本仕様

参考 仕様は予告なく変更されることがあります。

型式	フラットベッドカラー
画像読み取りセンサー	ラインカラーCCD
有効画素数	7,020×10,200 (600 dpi)
光源	白色発光ダイオード (LED)
スキャン解像度	600 dpi (主走査) 600 dpi (副走査)
出力解像度	50～9600 dpi (1 dpi刻み) *
原稿サイズ	原稿台： 297×432 mm ADF 297×2,540 mm
ADF給紙方向	フェイスアップ給紙
ADF排紙方向	フェイスダウン排紙
ADF用紙セット枚数	200枚 (用紙の厚さが80 g/m ² の場合)
階調	内部色あたり16ビット/ピクセル 外部色あたり1～8ビット/ピクセル
インターフェイス	Hi-Speed USBポート

参考 光学解像度は、ISO 14473規格を基にしたCCD要素の最大スキャン解像度です。ISO 14473は光学解像度をスキャンセンサーの基本的なサンプリングレートとして定義します。

外形寸法と質量の仕様

外形寸法 *	DS-50000 : 幅 : 640 mm 奥行 : 468 mm 高さ : 156 mm DS-60000/DS-70000 : 幅 : 640 mm 奥行 : 522 mm 高さ : 289 mm
質量	DS-50000 : 約14.8 kg DS-60000/DS-70000 : 約27.2 kg

* 給紙トレイおよび突起部分を除く

電気仕様

スキャナー電気仕様

定格入力電圧	AC 100 to 240 V
定格入力電流	1.2 A
消費電力	DS-50000 : - 動作時 : 約25.5 W - レディー時 : 約9.5 W - スリープモード時 : 約1.5 W - 電源オフ時 : 0.3 W以下
	DS-60000/DS-70000 : - 動作時 : 約79 W - レディー時 : 約12.5 W - スリープモード時 : 約1.5 W - 電源オフ時 : 0.3 W以下

環境仕様

温度	動作時	5～35℃
	保管時	-25～60℃
湿度	動作時	10～80 %（結露なし）
	保管時	10～85 %（結露なし）
動作条件		一般の事務所や家庭で使用する。直射日光の当たる場所や光源の近く、異常にホコリの多い場所での使用は避けてください。

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

Windows*1	Windows 10 (32-bit, 64-bit) Windows 8.1 (32-bit, 64-bit) Windows 8 (32-bit, 64-bit) Windows 7 (32-bit, 64-bit) Windows Vista (32-bit, 64-bit) Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2 Windows XP (32-bit) Service Pack 3 Windows Server 2019 Windows Server 2016 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 R2 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 (32-bit, 64-bit) Service Pack 2
Mac OS *2 *3	macOS Mojave macOS High Sierra macOS Sierra OS X El Capitan OS X Yosemite OS X Mavericks OS X Mountain Lion Mac OS X v10.7.x Mac OS X v10.6.8

*1 Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには非対応

*2 ファストユーザスイッチには非対応

*3 UNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図画、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 — スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 — 万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 — ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 — エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお問い合わせください。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「困ったときは」 61ページ](#)
- ➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」 78ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間外と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お問い合わせいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申し込み窓口

関連情報

➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」78ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください

サービスとサポートのご案内

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
引取修理（ドアto ドア）	- ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 - 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 （基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（給紙ローラーキットなど）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
epson.jp/support/
- FAQ（よくあるご質問）
困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

- メールで相談する
epson.jp/mail/
- 電話で相談する（エプソンインフォメーションセンター）
050-3155-8077

●修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細（対象製品など）はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/

- 出張修理サービス
ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。
 - Webで申し込む
epson.jp/119/
 - 電話で申し込む
050-3155-8600
- 引取修理サービス
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。
 - Webで申し込む
epson.jp/door/
 - 電話で申し込む
050-3155-7150

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/
- ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/

上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（SC） 2021.05